

宮崎大学医学部整形外科

同門会誌

第 33 号

令和 4 年 9 月

宮崎大学医学部整形外科学教室同門会

宮崎大学医学部整形外科

同
門
会
誌

第
33
号

宮崎大学医学部整形外科学教室同門会



御挨拶

同門会 会長

ひらかわ整形外科クリニック 平川 俊一

令和の時代になり四年目を迎えました。同門会会員の皆様におかれましてはコロナ禍の中どのようにお過ごしでしょうか。今年も新入局の先生方がおられますので同門会も新会員を迎える事ができている事を大変嬉しく思い、この紙面でも入局そして入会のお祝いを申し上げさせて頂きます。同門会の会員相互の懇親を図るという目的に基づいて、若い先生方の援助に努めるという会の運営をしておりますので同門会活動もお手伝いを頂くようお願い致します。コロナ禍のために役員会も対面では十分には開催できておりませんが、同門会としましては例年通りの活動を行なう様に努めています。現在会員数も二百名を超え多くの会員の先生が県内外に居られますので、この不確実の時代を会員同士互いに助け合って進んで行きたいと思います。

大学関連では令和三年の十月に帖佐教授が病院長に就任されましたのでお祝いを申し上げます。同じく十一月には日本臨床バイオメカニクス学会が成功裡に行われました。今年は十月に日本整形外科基礎学術集会開催の予定と伺っておりますので盛会をお祈りいたします。同門会といたしましてもできる限りのお手伝いをさせて頂きたいと考えております。

令和元年の年末に中国の武漢で始まりましたコロナ感染症は、あっと言う間にパンデミックとなりました。未だに収束しておらず変異を繰り返しながら我々を振り回しております。先進

国でこそ罹患者の把握は可能でしょうが、何も知らないままに罹患している人は世界規模で考えますと想像もつかない数になっているものと思います。約百年前に人類が経験したスペイン風邪のパンデミックは、おおよそ三年で落ち着いたという過去の経験則が全く通用しない新規感染症であったようです。このコロナ感染症は疾病という医療の面だけでなく、経済的にもまた社会的にも大変な災いを生じています。学生の授業の仕様、職種によってはリモートワークなど新しい社会活動の形態が取られて人同士の接触、付き合い方の変革を余儀なくされました。人が集まる機会を制限されるということは直接的な人的コミュニケーションの場は少なくなり、今にして思えば講演会の場で会話をしたりしていたのがいかに貴重な情報交換であったか、今になって思い知らされています。

この原稿を書いておりますのは8月中旬ですが、宮崎県でも全国でも過去最高の新規感染者数が報告されています。一般的にはいよいよ自粛疲れの様相を呈しており行動制限の無い社会活動を容認するようにとの事です。その一方で医療関係者自身の感染のため、また家族に陽性者が出たために濃厚接触者となり勤務できない人が出ております。病棟の閉鎖や救急車の受入制限など医療機関の業務が回らない状態が連日報道され医療崩壊を来たしています。しかしながら一般の人にはこの緊急事態がどれだけ理解できているのでしょうか。腰痛のための安静入

院を希望されたり、家族が世話を出来ないなどの社会的入院の希望がありますが、現場は疲弊しております。保険証一枚出せばいつでも何処でも病院を受診できていたものが、実際の状況は治療のそして命の選択をされているのです。更に今年になってロシアによるウクライナ軍事侵攻が起こり長期化の様相を呈しており、戦争の出口が見えません。21世紀になって領土を取り合うような戦争は人類はもう卒業し、後は宗教戦争の可能性はあると考えていましたが、プーチンによりその期待は見事に打ち砕かれました。それに付随しエネルギー資源の問題が起こっております。人類は環境問題に真摯に取り組む必要がありますが、今までの二酸化炭素排出のツケでしょうか、ヨーロッパでの異常高気温や山火事の頻発、日本でも毎年のように起こる線状降水帯の発生による水害などの異常気象を考えますと地球に変調を来している事は確実

と思います。まだ引き返せる所に人類は立っているのでしょうか、絶滅危惧種の一番は人類では無いのかと考えたりします。

そうはいっても日々診療を必要とする患者さんは来院され、コロナ禍の中でも対人を避けられない診療を整形外科医は必要とします。当院でも骨折治療中にコロナ反応が陽性となり受診できなくなる患者が見られるようになりました。途中経過観察が数週間途絶える事になります。投薬だけであれば家族に来て頂くか車での受け渡しも可能ですが、経過を追えないシーネ固定治療などどう考えても恐ろしい事だらけです。どのような骨癒合をするのか、的確な指示を出せないために失われる機能はどの程度のものか、想像も出来ません。

想いつくままに現在の考えを書き連ねましたが、最後に皆様のご健康をお祈りしましてご挨拶といたします。



新入教室員歓迎

宮崎大学医学部整形外科学教室 帖 佐 悦 男

「令和4年」を迎え、先生方におかれましては、昨年同様新たな気持ちで、診療にあたられていることと思います。令和元年12月に中国湖北省武漢市を発信源とする新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、本邦でも令和2年1月15日に初めて陽性者が報告され、瞬く間に世界中に感染拡大を引き起こしました。本邦では令和2年4月の緊急事態宣言により一度は感染者数の減少を認めましたが、7月中頃からの第2波、10月中旬頃からの第3波、そして令和3年4月頃から第4波が発生しました。特に第4波は、大都市だけでなく44都道府県で新規感染者数が前週を超え、医療現場は負のスパイラル状態になりました。令和3年夏頃からの第5波は多くの重症者がでました。令和4年になり第6波に見舞われましたが、これまでと異なり若年層の感染者数増加が特徴であり、3回のワクチン接種が進み重症患者が少ないことから社会経済活動の再生・日常生活の回復に向け動き出しましたが、7月になり患者数が急増し第7波を迎え、宮崎県でも感染者数が1000名を超える状況になっています。このままでは本当にCOVID-19に対する医療のみならず、他疾患に対する診療にも大きな影響をあたえ医療崩壊を招いてしまいます。今私たちができることは、「ピンチをチャンスに変える」つもりで、この苦境でも感染収束のために踏みとどまる努力をするしかないのではないのでしょうか。さらに、4回目のワクチン接種が開始され集団免疫

を獲得し、一刻も早くCOVID-19感染症が収束することを切に願います。COVID-19感染症は続いていましたが、2020年東京オリンピック・パラリンピックが、多くの手段を講じ国民の安全・安心を前提に2021年に実施され、賛否両論ではありますが個人的には無事終了し成功裏に終わりよかったと思っています。本誌が刊行された頃には、Afterコロナでなく残念ですがWithコロナの時代になっているのではと考えています。

宮崎県は、九州唯一の医師少数県ですが、今年度は飯田暁人先生、川越亮先生、川崎弘貴先生、座間味陽先生、鮫島央先生を新入教室員として迎えることができ同門会員一同大変喜んでおります。これから専門医を目指す先生方には、夢と目標、情熱をもって診療・研究に励んで頂きたいと思っています。

新しく開始された専門医制度では様々な領域の疾患を経験する必要があります。保存療法はもちろん十分な手術症例の経験を積むことができるのが宮崎大学医学部附属病院整形外科専門研修プログラムの特徴の一つです。また、リハビリテーション専門医を取得できることもあり、川崎先生にはリハビリテーション医学を中心に頑張ってもらいます。教室員一丸となって教育・診療・研究・地域貢献を実施し、若い先生方には様々な症例を経験し、是非多くのことを学んでほしいと思います。

運動器を扱う地方の整形外科医は、自分の専

門を二つ以上持つことが望ましいと思いますので、専門医を取得した後は、多様なスペシャリティで自分の理想像を目指して励んでください。もちろん研究に専念したい場合は大学院へ進むことも貴重な経験になりますし、夜間大学院制度を活用して研究している先生方も大学には多数在籍しています。

さて大学では、鯨島浩学長が就任し池ノ上前学長を中心に前執行部、全学が一丸となり取り組んできたこともあり第3期では高い評価を受けることができました。より一層高い成績評価を受けるため、「宮崎大学未来 Vision for 2040」持続可能な未来社会に向けて宮崎をリードし、日本・世界に貢献できる大学を目指す“世界を視野に 地域から始めよう”をミッションとして、私たち整形外科教室がその一端を担いましょう。整形外科では時代の流れに翻弄されることなく、これまで通り地域に根差した教育・臨床・研究を進めていきたいと思っています。

臨床に関しては、年間1400件を超える手術を実施し病院経営には大きく貢献していますが、COVID-19感染の影響で手術件数が減少しています。日頃多くの患者さんをご紹介頂いておりますことをこの場をお借りして心から御礼申し上げます。同門の先生方には入院待ちなどで引き続きご迷惑をお掛け致しますが、今後は医師会との前方連携・後方連携が進むと思いますので、引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

教育においては、整形外科は旧制度と並行して新専門医制度を開始しています。昨年も全員見事に合格し嬉しい限りです。今後も専門医試験はCBT形式で実施される予定です。私たちはこれまでと同様に、人間味のある医師を養成する卒前教育と卒後教育を通して、整形外科専門医で subspecialty 医師を育成し、同時にリハビリテーション科の専門医も育成してまいります。要支援・要介護になる原因として運動器の

障害が最も多くの割合を占める現状で、リハビリテーション医学・医療は整形外科においても診療の中心であり、地域医療分野では今後益々重要な位置を占めることは間違いありません。

2016年度から学校健診に運動器検診が追加され、子どもの頃からのロコモ予防の重要性も認知されるようになってきております。さらにコロナの影響で外出自粛も加わり、子どもの運動器の健康がより不安視されています。このことを受け日整会ならびに関連学会から「新型コロナウイルス感染防止対策下における児童・生徒等の運動器の健康ならびに運動器検診について」という提言が出されていますので、ご興味のある先生は宮崎大学医学部整形外科のホームページ（新着情報 2020年6月17日掲載）をご覧ください。産官学連携を通して、運動器の観点から運動器の病態説明や治療法の開発、ならびに県・医師会と連携しロコモ対策をより一層進める所存です。今後とも、児童・生徒の健全な発育・発達のため、宮崎から対策を発信できますようご協力をお願い致します。また、超高齢社会ならびに2027年に宮崎で開催されます国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向け、より一層「スポーツメディカルランド宮崎」、「ロコモザワールド宮崎」構想も進めていきたいと思っております。これらの構想は宮崎県、宮崎市や宮崎大学の重点事業にも指定されていますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

研究に関しては、昨年もグラントをはじめトラベリングフェロー（横江琢示先生）、優秀演題賞（森田恭史先生）など受賞や学位取得（横江琢示先生、王玉柱先生）など、診療の傍ら日々研究に取り組み成果を見せてくれる先生方がいることは大変心強い限りです。また、中国からの留学生も研究に励んでおり、今後も国際交流を進めていきたいと思っています。

新たに5名の新入教室員を迎え地方大学とし

ては有り難いところですが、整形外科医の担う対象患者数の多さを考えますと、関連病院への医師の派遣が十分とは言えない状況が続いています。幸い教室・同門の先生方のご理解・ご支援により、どうにか乗り切ることができています。地域・社会貢献を使命として保存療法から手術療法まで地域に必要とされる医療を提供することのできる医師を育成していくことが出来れば、私たち宮崎大学医学部整形外科の将来は明るいと確信しております。このように教育制度や研修施設など受け入れ体制は充実していますので、教室員のみならず同門の先生方におかれましても、今後も多くの教室員が増えますようご協力をよろしくお願い致します。

昨年度は、「第 48 回日本臨床バイオメカニクス学会：11 月 5 日～11 月 6 日」を、ハイブリッド・オンデマンド形式で開催し、多くの方々に参加して頂き成功裏に終了することができました。これもひとえに教室・同門の先生方や準備・運営にあたって頂きました多くの皆様のお蔭です。あらためまして御礼申し上げます。

本年度は、「第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会：10 月 13 日～14 日」を開催予定ですが、COVID-19 感染症の影響でオンライン開催になる可能性もあります。いずれにしても、宮崎で初めての基礎学術集会ということもあり、基礎から臨床への架け橋を兼ね充実したプログラムを準備しておりますので、新たな知識を増やす点からも沢山の先生方にご参加頂き学会を盛り上げて頂ければ幸いです。

最後になりましたが、新たな気持ちで教室員一丸となって質の高い臨床・研究を実施し、地域社会に開かれた特色ある臨床外科系講座として貢献してまいる所存です。教室も少しずつ歴史を刻むとともに、私たち教室・同門の先生方も年齢を重ねてきております。くれぐれも健康には十分ご留意いただき、これまで以上のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

教室・同門の先生方の今後ますますのご活躍と、教室・同門の発展を祈念して筆を置くことといたします。

目 次

御挨拶	平川 俊一	
新入教室員歓迎	帖佐 悦男	
特別企画「整形あるある・ご家庭あるある川柳」投票結果		1
「特集」		2
学会賞受賞		
第33回九州・山口スポーツ医・科学研究会 優秀演題賞を受賞して	森田 恭史	18
Outstanding Young Investigator Award 受賞のご報告	横江 琢示	19
学位取得 報告		
学位取得のご報告	横江 琢示	21
宮崎大学医学部附属病院 病院長になって	帖佐 悦男	23
宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部 教授就任の御挨拶	荒川 英樹	24
医局長挨拶	中村 嘉宏	25
同門会・医局行事		
第51回日本リハビリテーション医学会九州地方会開催の御報告		
令和3年度宮崎市地域貢献学術研究助成金事業の御報告	荒川 英樹	28
第48回日本臨床バイオメカニクス学会を終えて	田島 卓也	29
第23回同門会テニス大会報告	松本 英裕	31
第11回(2021年度)宮崎県少年野球健診	長澤 誠	32
2021年 医局旅行 in 大分	喜多 恒允	33
“サブ3への挑戦!”	川野 彰裕	35
1年を振り返って		37
新入会員紹介(正会員)		
自己紹介	飯田 暁人	41
自己紹介	川越 亮	41
自己紹介	川崎 弘貴	42
自己紹介	座間味 陽	43
自己紹介	鮫島 央	43
同門会総会議事報告		44
教室同門の研究業績(2020年)		49
編集後記	大田 智美	80

特別企画 「整形あるある・ご家庭あるある川柳」

投票結果

最優秀賞【4票】

35 三水会 モニター越しに 息潜む

Mr.y

優秀賞【2票】

2 歓迎会 解剖試験だ 焼肉店

あきちゃん

23 内反を キネマティックと 言い訳し

整形男

特集

帖佐 悦男先生 病 院 長 就 任 祝 い

2021年10月に帖佐悦男先生が宮崎大学医学部附属病院の病院長に就任されました。

就任のお祝いとして同門会員のみなさまに、

- ①帖佐先生のすごいところ、②尊敬できるところ、③今後期待するところ、
④お祝いの言葉をアンケート形式でご回答いただきました。 (大田 智美)

Q1 帖佐先生の凄いと思うところは？

- ・ 前向きな姿勢、目標を立てての実行力

先輩医師より

- ・ 誠実、勤勉、人にやさしい

- ・ 分野を超えた探究心と、湧き出るアイデアの持ち主

毎日のように患者さんのベッドを回って声をかけていらっしゃる
(患者さんが喜んで報告している)

学会、研究、診療において、同時並行して数々の仕事を進めていらっしゃる
(田島名誉教授に似ていらっしゃる所があると感じている)

- ・ 色々な面でアクティブなところ

- ・ 整形外科だけでなく、リハビリテーション医学・医療に造詣が深い事

同年代
の
先生より

- ・ 先見の明があるところ

Q1

帖佐先生の凄いと思うところは？

後輩医師より

- ・ 病院長になられたこと、人望あつてのことと思う

- ・ 年齢不詳な若々しさ

- ・ 医学に対する知識と探求心、みんなを引き付ける力

- ・ 私は入局時に帖佐先生から点滴指導を受けた世代ですが、新入局員の若手だろうが上級医員だろうが平等に対応指導されておられたように思う
そして必要な時には腹藏なく意見を上申するお姿を今も覚えている

- ・ 止まらない

- ・ みんなに好かれる所、悪く言われるのを聞いたことがない

- ・ レディファーストをナチュラルにしてくれる事

- ・ 本物の医者ができるべき事を当たり前と考え、偉くなっても当たり前に行っている事

- ・ 教授になっても青島太平洋マラソンなどの現場に出ていくこと

- ・ 誰とでも分け隔て無く話ができるところ

- ・ 気力、体力、向上心

- ・ 全てを把握しているところ

- ・ 類まれなる人心掌握能力
才能も有りながら、たゆまぬ努力の結晶で到達される境地だと思う

- ・ 知力・体力・精神力すべてが超人レベル

- ・ 気さくな雰囲気

- ・ 整形外科の全般の知識

- ・ いつも病院内を回診している 体力がすごい

- ・ いつも笑顔で明るいところ

- ・ 病院長ご就任後も、学生講義や試験問題作成など、学生教育にも力を入れているところ

- ・ 休みの日でも朝早くから回診してるところ

- ・ バイタリティー

- ・ 患者さん思い

- ・ 風邪など体調を崩されるところを見たことがない

Q1 帖佐先生の凄いと思うところは？

後輩医師より

- ・ 気配り
 - ・ 一度カンファに出した症例を覚えていところ
 - ・ 人脈作りの巧みさと大局的な視点でものを考えられるところ
 - ・ 学生にもフレンドリーなところ
 - ・ 幅広い領域でご活躍されているところ
 - ・ 分け隔てない
 - ・ 多忙なのに疲れた顔を見せないところ
 - ・ 類稀な人間力
 - ・ 求心力
 - ・ 病院長にまでのぼりつめたところ
 - ・ 若手を含めて医局員に親身になって相談して下さる所
 - ・ 臨床力、包容力、調整力
 - ・ 説明が丁寧であるところ
 - ・ 歩く速度が速い
 - ・ 万人に愛されていること
 - ・ 話が面白いところ
 - ・ カリスマ性、先見の明のよさ
 - ・ リーダーシップがあるところ
 - ・ 人脈
 - ・ 何でも親身になって相談に乗ってくれる
- 全てにおいてスピーディなところ（決してせっかちということではありません）
- ・ 例えば、メールの返信もとても早いですし、とにかく動きが速くてこなされている内容もすごく多いこと、何事もまず動いてやってみるという姿勢は素晴らしいと思う

Q1

帖佐先生の凄いと思うところは？

賛助会員の
先生より

- ・ 実行力
- ・ 多くの役職をこなし、先見の明がある所
- ・ 講演会はいつも拝聴しています、判り易い説明で大変勉強になっている
- ・ どんな患者でも診てくださる
- ・ 多方面に御活躍、疲れを知らない、フレンドリー
- ・ 病院長にご就任されますますご多忙にもかかわらず、県や県医師会の多くの要職に就かれ大変エネルギーギッシュにご活躍されている事に敬意を表す
- ・ 整形外科の教室に毎年多数の新入医局員があり、多数の同門会員を有しておられるところ
- ・ まとめる力

ユニーク部門

- ・ 昔から 止まらずに 動き続ける事
- ・ とにかく動き続ける、じっとしていない、エスカレーターでも走る、二つ三つのことを同時にしようとする
- ・ 合コンは熱望されてもハニトラには無縁なところ
- ・ 素早い動き
- ・ ゴルフの日に雨が降らないところ
- ・ メールの返信の早さ
- ・ リアクションの速さ、瞬発力
- ・ 同時に複数の仕事をこなすこと！（聖徳太子もびっくり）
- ・ 噂をしていると、必ず後ろに立っている

Q2 帖佐先生の尊敬できるところは？

- ・ 個々の才能を伸ばすとともに組織をまとめる指導力

先輩医師より

謙虚、有言実行、口うるさくない

- ・ 誰に対しても、やさしい対応と心配りの出来ること

- ・ 決して偉ぶらずに、患者さんに丁寧親切に対応される所
患者さんへの連絡をご自身で電話されることも多く、責任感の強さが感じられる

- ・ 社交的で誰とでも友好的なところ

- ・ 統率力

同年代
の
先生より

- ・ 整形外科だけでなく、リハビリテーション医学・医療に造詣が深い事

- ・ エネルギッシュなところ

- ・ 年齢を重ねて動きも鈍るかと思いきや、じっとしていないところ

- ・ 患者さんを大切にされること

後輩医師より

- ・ 前向きなところ、気さくなところ

- ・ 知識と医局員の求心力、気さくな人柄

- ・ 医師としても人として器が大きい

Q2 帖佐先生の尊敬できるところは？

後輩医師より

- ・ 文武両道
- ・ 止まらない
- ・ 研究のみならず豊富な臨床経験のうえで長たる職に就いていること
- ・ 気配りができて教授然とした威張った感じがいない
- ・ なんでも精力的なところ
- ・ 偉くなっても、物事の価値観が変わらないところ
- ・ たくさんの学会の要職に就いていること！（帖佐先生を知らない整形外科医はいない）
- ・ 人を巻き込んで思ったことを実現すること
- ・ 偉いのに威張らないところ
- ・ いろいろなことに興味を持って忙しいときでも貪欲に勉強・研究を進めるところ
- ・ JOSSM理事長など全国規模の要職を務めている人脈と先見の明がスゴイ
- ・ 相手によって態度変えないところ
- ・ 常にポジティブで謙虚な姿勢
- ・ 誰にでも分け隔てなく接されるところ
- ・ 豊富な知識
- ・ 何事にも意欲的・精力的に活動されるところ
- ・ 若手医師にも対応がスマート
- ・ 行動力
- ・ スポーツイベントなどで救護の責任者として参加されるが、実際に救護も行うところ
- ・ メールの返信の早さ
- ・ 患者さんを大事にするところ毎日毎日病棟をラウンドするところ

Q2 帖佐先生の尊敬できるところは？

後輩医師より

- ・ 広くかつ深い医学的知識、そしてそれをひけらかす事なく謙虚であるところ
- ・ 常に患者に優しく、現場の意見を聞いてくれるところ
- ・ 好奇心、向上心、行動力
- ・ いつでもかかさず患者さんのところに足を運ぶこと
- ・ 小さい意見でもちゃんと聞いてくださるところ
- ・ 仕事量の多さ
- ・ 患者さんの要望にすぐ応えるところ
- ・ きめ細かさ、気遣い、誠実さ
- ・ コミュニケーション能力、政治力
- ・ どんなに偉大になられても毎朝早い時間に回診をされているところ
- ・ いらっしゃる時は毎朝、全患者を回られ、気になる患者を指摘して下さっていたところ
- ・ 若い医局員にも声をかけてくださり、若手からも相談しやすい環境作りをしてくれるところ
- ・ 類稀な人間力
- ・ 毎朝全患者の回診をされること
- ・ 政治力
- ・ 先陣を切ってどんどん先に進むところ
- ・ なんといっても人間性だと思う
- ・ いい意味で若手医師にもフランクであるところ
- ・ 病院長就任後も忙しい合間を縫って病棟回診をしている所
- ・ 忙しい中毎朝患者さんの様子を見に行っているところ
- ・ 整形外科の全分野に精通しているところ

Q2 帖佐先生の尊敬できるところは？

- ・ 無理はしないようにいつも気遣ってくださるところ

後輩医師より

- ・ 整形外科のあらゆる領域を習得されているところ

- ・ 寛容

- ・ 今も以前も変わらず、誰に対しても気さくに話をされることや、話をじっくり聞いてアドバイスして下さる事などコミュニケーションをしっかりとられ良好な人間関係を構築されること

- ・ 目的に向かって進まれるところ

賛助会員の
先生より

- ・ 多くの役職をこなし、先見の明がある所

- ・ 公務、講演に加えて、座長の業務と大変忙しい中、よく頑張っておられると思う

- ・ 大学の中ばかりでなく地域の医療、健康のためにも尽力される、口コモの地域での講演などは部下に任せる教授が多いと思う

- ・ 政治力がある、八面六臂がびったり

- ・ 大変ご多忙にもかかわらず、細かなところまでご配慮されていること

- ・ 帖佐先生の人望、地域医療に対するご姿勢

- ・ 初めてお会いした際に、気持ちの良い笑顔で接して頂いた

Q3

今後、帖佐先生に期待することは？

先輩医師より

- ・ 病院として地域医療に対するレベルアップとオリジナルな臨床研究
- ・ 後輩の教育、宮崎大学整形外科の同門から帖佐先生の次の整形外科教授を就任させること
- ・ 新しい感性での病院づくりをお願いします

- このコロナ渦の中で、病院長として、お忙しい毎日をお過ごしのことと存じます
- ・ お体に十分注意して頂き、整形外科教授としてすでに証明されているリーダーシップを大学病院においても、思う存分発揮され、宮崎大学付属病院を更に発展させて頂くようにお祈り申し上げます

- ・ 宮崎の医療を支える人材を育てて下さい

同年代の先生より

- ・ 学長就任
- ・ 宮崎県におけるリハビリテーション医学・医療の普及・質を高められること
- ・ 益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます

後輩医師より

- ・ 次は、学長期待してます（他7名の先生より）
- ・ 整形外科の発展
- ・ さらなる良医の育成
- ・ 最後まで突っ走ってほしい
- ・ それぞれの地域での医療体制の充実
- ・ いつまでもお元気で続けていただければと思います
- ・ ますます精力的に活動して下さる事
- ・ 助け合う、優しい、同門会、医局、宮崎県、日本にしてください
- ・ 患者さんはもちろん、病院に携わる全ての人々にとっても安心感・満足感があり、喜んでもらえるような病院作りを期待する

Q3 今後、帖佐先生に期待することは？

後輩医師より

- ・ ゆっくりされてもいいのでは
- ・ 医局員、関連病院の皆をフェアに裁定し、皆で頑張れる体制の向上を期待します

日本は失政により25年停滞しております我々は卑しくも先人の遺産を食いつぶして何とか先進国にとどまろうとしておりますが、先人の脛ももうかじるところが無いほど細くなり、発展途上国に成り下がらんとしております医療においても、個々人はとても頑張っていますが、政府が医療費を削る事しか考えておらず、水を差されるばかりです研究開発など国際的地位はダダ下がり、今だけ金だけ自分だけの超短期的視点でしか物事を見れなくなっています個人はまだそれでも仕方ないと思いますが、国がそんな考えでは早晩滅んでしまうでしょうしかし、いつでもどんな時でも事態は好転できる可能性はあると思います先生には、先生にしかできないやり方で、10年先、20年先を見据えて病院長という責務にご尽力いただければ明るい未来が待っているものと期待しております

- ・ ずっとお元気で、いつまでも長生きして宮崎のために頑張ってほしい

- ・ 口コミ啓蒙と地域医療の充実します

- ・ 今のままお元気にお仕事を続けていただければ

- ・ 整形外科の地位向上？

- ・ 宮崎県の健康増進を引っ張って行っていただきたいです

- ・ 病院長としてスポーツ整形外科活動をアピールをしていただきたい

- ・ 変わらないでいていただきたいです

- ・ 健康に長生きして頂きこれからもご指導ご鞭撻を期待したいです

- ・ とにかく身体に気をつけてくださればいいです

- ・ 宮崎全体におけるマンパワーの確保

- ・ 将来を見据えた大きな視点での様々な方針の決定

- ・ 体調に気をつけて、お仕事頑張ってください

- ・ 宮崎大学を繁栄させていていただきたいです

- ・ 教室のみならず、宮崎大学病院ならびに宮崎大学の発展に貢献して頂きたいと思います

- ・ いつまでもお元気でいてください

- ・ 宮崎大学病院を更なる飛躍へ導いて欲しいです

- ・ これからもご指導お願いいたします

- ・ 整形外科と大学病院のますますの発展

Q3

今後、帖佐先生に期待することは？

後輩医師より

- ・ これからも私達の道標として、末永くご活躍下さい
- ・ 政界に進出して、県知事になって欲しい
- ・ 病院の職員が働きやすい環境を整えていただく事です
- ・ 大学、宮崎で長く健康で活躍して下さること
- ・ 宮崎大学病院、そして整形外科をより大きくしていただきたい
- ・ 生涯現役ドクター
- ・ 政界進出
- ・ 雰囲気の良い医局作り
- ・ リハビリ科が今後、大きくなっていく姿が楽しみです！
- ・ 健康

賛助会員の
先生より

- ・ 病院長として、宮崎大学附属病院の充実のためにご尽力下さい
- ・ 宮崎県医療の更なる底上げ
- ・ どうぞ健康に配慮して、これからも講演は続けてください
- ・ 宮大医整外の県内での盤石な体制構築をお願いします
- ・ 宮崎の医療のために更にご尽力いただき、私たちに牽引して頂きたいと思います
- ・ 宮崎の医療の維持にご尽力いただきたいと思います
- ・ 大学の医療人としてのみでなく、一般の社会人としても、高い見識を持った医師やスタッフを育てて欲しいです

ユニーク部門

- ・ そろそろ、じっとしてほしい
- ・ 機内で通りすがりに頭を殴らないで欲しい
- ・ ゴルフで90を切ってほしい！
- ・ 会話の時に主語を言っていただきたいです

先輩医師からのお祝いの言葉



田島 直也 先生

一般財団法人 弘潤会 野崎東病院

病院長就任、本当に良かったですね。今後益々の御活躍を期待します。心からお祝い申し上げます。



武内 晴明 先生

社会医療法人芳和会 くわみず病院

病院長就任おめでとうございます。今後の医局および貴大学の繁栄を祈願しております。



河野 雅行 先生

宮崎県医師会 会長

この度帖佐教授が大学病院長に就任されました。まことにおめでとうございます。

大学病院は宮崎大学の中でも群を抜いて予算規模も人員も大きな組織部門です。しかも病院長は大学全体の理事も兼ねており副学長にも比肩される重要な役職です。業務内容と範囲が専門科主任教授とは大きく異なります。教育、研究、診療に加えて病院の運営を行わなければなりません。大学全体の運営にも関わる義務があります。国立大学と言えども国から潤沢な予算が下りるわけではありません。むしろ毎年少しずつ削減されています。自己努力で経営的にも安定させなければなりません。更に、働き方改革によりまして、大学病院で働く医師を始めとした職員の管理も難しいものがあります。医師不足の対策として研修医確保にも大学病院が中核になる必要があります。地域医療の最後の砦となることも要求されますし、地域医療機関や行政との協調も重要で、学外との折衝も増えてきます。

宮崎県では地域医療を始めとして県民の健康を守る為の取り組みとして、大学病院（医学部）、県行政、県医師会が良い関係を築いています。此の伝統を今後も維持していただきますようお願いいたします。

先に述べましたように大学病院長は多大な課題を抱えているのでご本人が過重労働となりがねず苦勞されるとは思いますが、帖佐教授のバイタリティで乗り越えられると確信しております。

健康に充分注意されて大任を成就されることを祈念いたします。



押川 紘一郎 先生

医療法人社団 紘真会 押川整形外科医院

就任おめでとうございます。

健康に留意されて、頑張ってください。



川野 啓一郎 先生

まつばし川野整形外科

整形外科教授として初めての宮崎大学附属病院院長となられました事を心からお慶び申し上げます。



中村 誠司 先生

押川整形外科ペインクリニック

おめでとうございます。

これからも健康第一で頑張ってください。

お祝いの言葉

- ・ 病院長の御就任祝おめでとうございます。今後も宮崎県の医療の向上に御貢献されますことを希望しております。今回はおめでとうございます。
- ・ この度は病院長ご就任まことにおめでとうございます！
- ・ おめでとうございます。できる限り応援していきます！
- ・ 今後とも宮崎の医療を守って下さい。
- ・ 病院長おめでとうございます。お体に気をつけてほどほどに頑張ってください。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。先生と一緒に野球大会に参加していた時が楽しかったです。誰とでも気さくに話される先生なので飲み会なども楽しかったです。
- ・ おめでとうございます。（コロナ禍という戦時ですので御体自愛下さい。）
- ・ 帖佐先生は昔から憧れの大先輩でございます。今後のご多幸を心よりお祈りいたします。
- ・ 病院長おめでとうございます。
- ・ 病院長ご就任おめでとうございます。ますます忙しくなることとは思いますが体に十分気を付けてご活躍ください
- ・ 病院長就任おめでとうございます。学長まで頑張っていたきたいです。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。益々お忙しくなると思いますが、お身体ご自愛ください。更なる宮崎大学附属病院の発展を楽しみにしております。
- ・ おめでとうございます。益々、リーダーシップをとって頑張ってください。お手伝いできる事があれば何なりとお申し付けください。
- ・ 腹部外科志望だった私を整形外科に導いてくれてありがとうございました！これからもご指導よろしくお願ひします！
- ・ 病院長おめでとうございます。偉くなっても我々のチョウサクリンでいてください。

お祝いの言葉

- ・ 帖佐先生に勧誘されて整形外科になりました。整形外科になって良かったです。有り難うございました。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。これからも健康に気を付けてお仕事に励んで下さい。
- ・ 病院長ご就任おめでとうございます！益々お忙しくなると思いますが、お体ご自愛下さい。
- ・ おめでとうございます。整形外科教室の誇りです。働きすぎない様に、健康に気をつけてください。
- ・ 病院長ご就任おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。先生の今までのご努力とご実績が今後の病院発展の為に不可欠と判断された故のご就任と拝察致します。ご健康に留意して、ますますご活躍されることを願っております。
- ・ 病院長ご就任おめでとうございます。先生が病院長になられたこと心から嬉しく思っております。お身体に気を付けて、ご活躍を祈念しております。
- ・ 病院長就任、おめでとうございます。年齢を重ねるにつれて、帖佐先生や緒先輩方の成し遂げてきた仕事の困難さが身に染みます。これから、さらに大変だと思いますが身体に気を付けて頑張ってくださいと幸いです。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。次は学長就任の吉報をお待ちしております。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。コロナ禍で病院機能維持が難しい状況ですが、先生の御力で少しでも良い病院になるように、どうぞよろしくお願い致します。
- ・ 帖佐先生院長就任おめでとう御座います。
- ・ 病院長ご就任、心よりお喜び申し上げます。コロナ禍でご心労が絶えないかと存じますがご自愛とご活躍を祈念いたします。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。病院長でお忙しい中、メールの返信ありがとうございます。お体に気を付けて、ますますのご活躍を祈念しております。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。お身体に気を付けて、これからも頑張ってください。
- ・ お仕事が増えて大変だとは思いますがお身体に気を付けて下さい！おめでとうございます。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。コロナ禍でストレスフルな毎日だと思いますが先生にしか出来ない仕事だと思います。みんなでサポートさせていただきます。

お祝いの言葉

- ・ 御就任おめでとうございます。
今後更なる高みを目指し駆け抜けて、医局員、宮崎県を牽引し続けてください。
- ・ おめでとうございます。よりお忙しくなりますが、お身体ご自愛ください。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。
- ・ おめでとうございます。これからお体に気をつけて頑張ってください。
- ・ お身体に気をつけて頑張ってください。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。また違うステージでの益々のご活躍をお祈り申し上げます。
- ・ 本当におめでとうございます！
- ・ この度は病院長ご就任誠にありがとうございます。
整形外科並びに宮崎大学の長として益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。
- ・ 病院長ご就任おめでとうございます。
くれぐれもお体に気をつけてますますご活躍されますようお祈りいたします。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。
先生との出会いがなければ、医師としての私はありませんでした。
これからもご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。
- ・ 御就任おめでとうございます。これからも健康でパワフルなご活躍を期待しています。
- ・ 病院長就任おめでとうございます。
- ・ この度はおめでとうございます。
コロナもあり毎日が大変お忙しとは思いますが、お体に気をつけて下さい。
これからもよろしくお願い致します。
- ・ 病院長、御就任おめでとうございます。先生と一緒にこれからも頑張っていきたいです。
- ・ この度は病院長就任おめでとうございます。

お祝いの言葉

- ・ 病院長就任おめでとうございます！

- ・ 病院長就任誠におめでとうございます。
益々のご活躍を願っております。

- ・ 病院長ご就任おめでとうございます。
大分大学卒の大先輩である先生のますますの御健勝をお祈りいたします。

- ・ このたびは病院長就任おめでとうございます。

- ・ 院長就任誠におめでとうございます。

- ・ 帖佐教授の宮崎大学医学部附属病院長ご就任を心からお祝い申し上げます。
今般の病院長の選任は、帖佐先生の常日頃の努力とその力量のによるものと拝察いたします。
今後は、附属病院長としても豊富な経験とそのご手腕で病院を更に躍進へと導かれると確信して
疑いません。

- ・ 病院長ご就任、誠におめでとうございます。
今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

- ・ 病院長就任、おめでとうございます。更に重要な立場になられ大変でしょうが、お身体をご自愛され、
益々のご活躍を祈念申し上げます。

- ・ 病院長ご就任誠におめでとうございます。

- ・ 病院長ご就任おめでとうございます
新型コロナウイルスが大変と存じますが、先生のお力で宮崎大学附属病院が発展されることを祈念して
おります。

- ・ 病院長就任おめでとうございます。強力なるリーダーシップに感謝申し上げます。

- ・ 病院長ご就任誠におめでとうございます。ますますのご健勝とご活躍を心より御祈念申し上げます。

- ・ 病院長のご就任おめでとうございます。

- ・ 院長就任、誠におめでとうございます。各科、かく学部の垣根を越えた診療、研究で協力し合い、
世界に誇れる宮崎大学附属病院に育てて下さい。

- ・ この度は病院長就任おめでとうございます。これから益々のご活躍を期待いたします。



第 33 回九州・山口スポーツ医・ 科学研究会 優秀演題賞を受賞して

宮崎県立延岡病院 森 田 恭 史

コロナ禍の 2021 年 12 月 4 日に福岡大学病院メディカルホールにて第 33 回九州・山口スポーツ医・科学研究会が開催され、優秀演題賞を受賞したのでそのご報告をさせていただきます。

はじめに、この度このような過分な名誉を賜われることが出来たのはひとえに帖佐悦男病院長をはじめとして同門会、医局員の諸先輩方のご指導の賜物と存じており、この場をお借りして心より感謝を申し上げさせていただきます。

自分の発表内容は『宮崎県の高校ラグビーにおけるメディカルサポートー 3 年間の外傷調査ー』とし、これまで諸先輩方が宮崎県高校ラグビーの公式戦にマッチドクターとして帯同して得られたデータを元に算出した外傷発生率などを九州大会などと比較検討したものでした。自分は恥ずかしながらこれまで学生、研修医を通じて学会発表というものを経験したことがなく抄録の書き方すら碌にわからないという有様

でありました。また、九州・山口スポーツ医・科学研究会はその名の通り臨床的なスポーツとの関わりに主眼をおいた研究会であり、スポーツに臨床的に関わったことはおろか医師としての経験の乏しい自分にとっては演題内容の選定から発表の構成に至るまでどのようにすればいいのか皆目見当もつかず非常に頭を悩ませられました。諸先輩方、特に一から十までご指導いただきました今里先生には感謝の念に耐えません。

今回優秀演題賞などという過分な名誉を賜りましたが自力でやれたと胸を張って言えることは殆どありません。ですが、今回の貴重な経験を今後自分が後輩を指導していく時が来た際には活かせるようしっかりと自分の糧として日々精進していく所存であります。

諸先輩方にはご迷惑をおかけすると思いますが、今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い致します。



Outstanding Young Investigator Award 受賞のご報告

宮崎大学医学部整形外科学教室 横江 琢 示

2021 年度の Outstanding Young Investigator Award (OYIA) に選出させていただきましたのでご報告させていただきます。この賞は 45 歳以下の JOSKAS 会員のうち、1 年に 2 本以上の Impact Factor (IF) を有する英文誌に論文が accept された若手研究者の中から毎年 3 名程度選出される大変名誉ある賞です。2021 年度は川口航平先生 (東京大学)、河野賢一先生 (東京大学) と私 (宮崎大学) の 3 名が受賞となり、宮崎大学整形外科では初の受賞となりました。まさか受賞できるとは思っていませんでした。受賞の連絡が来た時は非常に嬉しく思うとともにびっくりしたのを覚えています。帖佐悦男教授、田島卓也先生をはじめ多くの同門会の先生方のお陰で昨年は 6 本の英文誌を accept させることができました。これも clinical question に基づき自分の行いたい研究を自由にさせていただける環境のお陰と考えています。宮崎大学医学部附属病院は宮崎の地域医療の最後の砦であり、都心部の大学病院と比べ日常診療、手術に割く時間が多いのは事実であると考えます。しかしながら大学病院の任務である、教育、研究も重要であることは言うまでもなく英文誌の accept 数はわが医局で不足しているのも現実です。私が偉そうにいえ

る事ではありませんが、整形外科分野においては依然、明らかになっていないことが無数にあり、何かしらの基礎または臨床研究をして解明していくことが現在および未来の患者さんのためになります。若手医師の先生方、是非とも一緒に研究に着手し、そして英文誌に accept される研究を行いましょ。英語論文に慣れていない先生は、まず英語論文を日常的に読むところから開始してください。私は医師になってからたくさんの英語論文を浴びるように読んできたと自負しています。英語論文を accept させる最大の近道は良質な英語論文をたくさん読むことにあると信じています。There is no royal road to learning です。

Look at the world, start with the community という宮崎大学のスローガンのもと、一緒に頑張りましょ。

最後になりますが、OYIA 受賞に際しご協力していただきましたすべての方、特に帖佐悦男教授、田島卓也先生、そして妻および両親に深く御礼申し上げます。引き続き IF を有する peer review journal に accept される研究が行えるように努力してまいります。同門会の先生方におかれましては引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



JOSKAS 前理事長の安達伸生教授と授与式にて



学位取得のご報告

宮崎大学医学部整形外科学教室 横江 琢示

2022年3月に学位を取得させていただきましたのでご報告させていただきます。学位審査をしていただいた論文のタイトルは” Comparison of symptomatic spondylolysis in young soccer and baseball players ” であり Journal of Orthopaedic Surgery and Research に2020年に accept していただきました。審査は黒田嘉紀教授、東美菜子教授、佐藤裕之准教授にいただきました。本研究は2018年(大学院1年生時)に野崎東病院勤務時に収集したデータを用いた後ろ向き研究です。腰椎分離症は若年アスリートの腰痛の原因として頻度が高く、スポーツ整形外科医にとってはその診断、治療、予防についてさらなる研究が必要な疾患です。一般的に腰椎分離症の発症には繰り返す腰椎の伸展および回旋が重要な役割を果たすことは多くの基礎研究で報告されていますが、その発症機序については依然明らかになっていません。スポーツ活動は各々特徴的な動き、練習メニューがありスポーツ種類の違いが腰椎分離症発症に及ぼす影響について調査した研究は渉猟し得た限りほとんどありませんでした。本研究では我が国においてスポーツ人口の多いサッカー選手と野球選手に焦点を絞り、腰椎分離症と診断された若年サッカー選手と野球選手の腰椎分離症の病変の分布をMRIで評価比較しました。結果としてサッカー選手は病変が野球選手と比較し他椎間レベルにおよび病変は両側に局在していました。一方、野球選手では病変は単椎間レ

ベルの片側に局在し、投球または打撃側と反対側に病変を認めるという結果を得ました。腰椎分離症の発症がスポーツ種類の違いにより異なることが本研究により示唆され、その治療および予防にスポーツ種類および競技における利き手または利き足を考慮した order-made treatment が必要ではないかと述べています。しかしながら本研究は後ろ向き研究であり、各選手の競技レベル、練習頻度、練習内容、フォームなどは考慮されていないという limitation があります。今後、サッカー選手においてはキックの種類の違いが pars interarticularis の応力にどのような違いがあるのか、野球選手においてはバッティング動作と投球動作で pars interarticularis にかかる応力がどのように異なるのか、などを Vicon や FEA などで評価できればいいと考えています。日常診療で沸く clinical question を大切にし、evidence の構築に寄与できるように引き続き臨床および基礎研究に邁進していきたいと存じます。同門会の先生方におかれましては引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

最後になりますが、学位取得に際しご協力していただきましたすべての方、特に帖佐悦男教授、田島卓也先生、久保紳一郎先生、野崎正太郎先生、杉村宏先生、三橋龍馬先生、小島岳史先生、に深く御礼申し上げます。以上簡単ではございますが学位取得の報告をさせていただきます。



帖佐教授、山子先生、ニローシャンさんと学位授与式にて



宮崎大学医学部附属病院 病院長になって

宮崎大学医学部附属病院 帖 佐 悦 男

日ごろから宮崎大学医学部整形外科学教室同門会の先生方には、大変お世話になり御礼申し上げます。この度、令和3年10月に宮崎大学医学部附属病院の病院長を拝命しました。宮崎県民のいのちと健康を守ると同時に、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。宮崎県唯一の大学病院・特定機能病院として、県民の医療の最後の砦となるべく、県民の皆様の信頼と期待に応えるよう職員一丸となり努力する所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

宮崎大学医学部附属病院は、宮崎大学のスローガン「世界を視野に地域から始めよう」をもとに、大学病院の理念として、「診療、教育、研究を通して社会に貢献する」ことを掲げています。

新型コロナウイルス感染症の猛威による世界的なパンデミックによって、日常生活における社会生活や経済活動などは歴史的大打撃を受けましたが、コロナ禍でも、この「診療・教育・研究」の3つの柱を達成することが大切であると感じてきました。そして、患者さんにとって、「安心」して受診できる環境整備を心掛けてまいりました。加えてこれまでどおり日常診療・教育・研究ならびにコロナ対策について産官学をあげて遂行し、県民の命と健康を守るとともに地域活性化、医療における地域貢献、地域で活躍する医療人の育成などが、これまで以上に必要となっています。「with コロナ /after コロナ」時代においても、大学病院の役割として時代のニーズに合った医療、地域貢献や社会貢献を実践し、県民の皆様の健康を支え、命を守る活動を病院の理念・5つの基本方針に則り推進していく所存です。

大学病院は、宮崎県の医学と医療の中核として、地域の基幹病院、診療所等から高度な管理を要する患者さんの受け入れ、地域診療の支援や大規模災害時の対応を、医師会・行政・医療福祉関連団体等と連携し努めてまいりました。しかし、スムーズな実臨床には良質な若手医療人の育成も必要不可欠です。宮崎県は、九州唯一の医師少数県ですが、先生方のお力添えをいただきながら、整形外科は県北から県西、県南まで地域の基幹病院に医師を派遣し、同門の先生方のご指導を仰ぎながら地域医療に貢献してまいりました。新たな地域枠制度やキャリア形成プログラムが開始されましたが、整形外科はこれまでも諸先輩方が地域貢献されてこられたお陰で、スムーズに移行することができております。私自身も大学卒業後、旧宮崎医科大学整形外科医局の門をたたき、大学をはじめ様々な関連病院に勤務し、先輩、同僚や後輩ならびにメディカルスタッフから多くのことを学ばせて頂きましたので、今の自分があると思っています。引き続き地域の関連病院で活躍する若手医師に、私同様温かい理解と、愛情のこもった叱咤激励をお願いいたします。

以上のことを遂行するためにも同門会との連携は必要不可欠ですので、これからもご指導を賜りますようお願い申し上げます。

教職員ならびにメディカルスタッフと協力し、大学病院の理念と基本方針の実践に努め、県民の皆様の期待に応え、信頼に沿うべく努力を続け、宮崎大学医学部整形外科学教室をより一層発展させていく所存ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



宮崎大学医学部附属病院 リハビリテーション部教授就任の 御挨拶

宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部 荒川 英樹

令和3年9月1日付で発令をいただき、帖佐悦男教授の後任として宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション科科长を担当させていただくと共に、新設されましたリハビリテーション部教授を拝命致しました。この教授職の新設と就任に際しましては、宮崎大学医学部整形外科同門会の皆様や大学におけるこれまでの多大なる貢献が大いなる後押しとなったものと考えております。この場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。私がこの歴史ある同門会に入会させていただきましたのは令和元年4月であります、令和2年早々から新型コロナウイルス感染症の世界的なパンデミックが始まり、未だに大いに制限を受け対面での御挨拶もままならない状況が続いています。コロナ終息の暁には、早く皆様と親しく歓談させていただきたいと心より望んでおります。

私は宮崎県えびの市に生まれ宮崎市に育ち、宮崎西高校を経て産業医科大学に進学致しました。卒業後は高齢者や障がい者の方々や地域の健康を支え、職域の方々の健康に寄与することを目的としてリハビリテーション医学を志し、産業医科大学リハビリテーション医学講座に入局しました。産業医学義務年限課程に従って産業医科大学病院や労災病院でリハビリテーション医学の基礎を学ぶとともに産業医、健診業務にも従事しました。そして、産業医科大学の先輩であった田島文博先生（和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座）、中村健先生（横浜市立大学リハビリテーション科学講座）の教授就任に際しては当地に赴任し、それぞれの医局の新体制の確立、運営に尽力しました。そして、このまま所縁もない横浜の地で中

村教授にお仕えして医師人生を全うするものだと考えていた矢先、人生の岐路は急に訪れました。宮崎の両親が病気を患い、元医療ソーシャルワーカーであった妻の強い勧めもあり、故郷でリハビリテーション科医として働きたい、という想いが沸き上がりました。当初は父親の治療でお世話になった潤和会記念病院への就職を第一に検討していたのですが、中村教授から帖佐教授へのホットラインが運命を決定付けました。この選択に際して御理解をいただき、今でも多大な御支援をいただいております潤和会記念病院、大野和男代表理事、岩村威志院長に深謝申し上げます。

リハビリテーション医療は、単に疾病の治療だけではなく、機能回復や社会復帰を目指す幅広い領域を含んでおり、最近では「活動を育む」ための医療と定義されるようになりました。開学の礎である玉井達二元学長の「リハビリテーションを考えない医療は、医療ではない」との信念のもと、大学病院開院と同時に業務が開始されたリハビリテーション部は、整形外科初代木村千仞教授、第二代田島直也教授、そして帖佐教授へと脈々と受け継がれ発展してきた歴史があります。また、長らく鳥取部光司准教授が実務を担当し大学病院診療に貢献してこられました。宮崎県において専門的、先進的なリハビリテーション医療を提供することは宮崎大学の重要な使命でもあります。この歴史と伝統を大切にしながら、さらなる飛躍を目指して一生懸命、努力してまいります。

同門会の皆様方におかれましては、これまで以上の御指導、御鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



医局長挨拶 ～学生研修医にも魅力的な働き方・ 整形外科医局とは何か？～

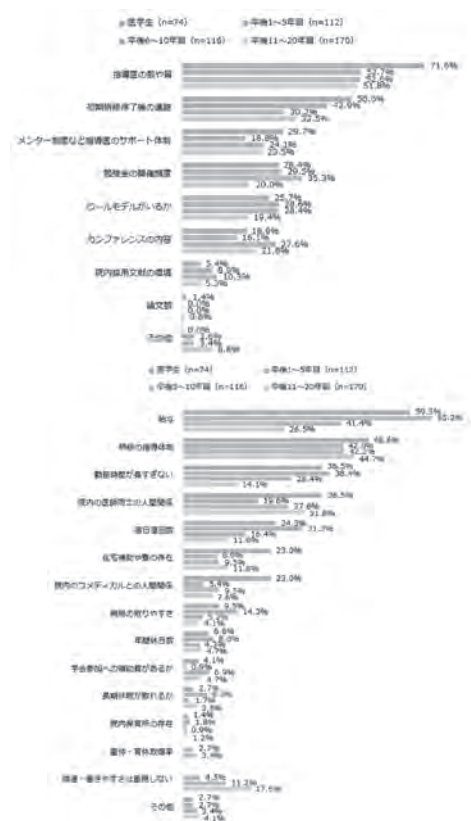
宮崎大学医学部整形外科学教室 中村 嘉宏

2022年4月1日より医局長を拝命いたしました中村嘉宏でございます。博学多才であられました歴代医局長の先生のように責務を果たすことが可能かどうか不安ではございますが、医局を支えるべく尽力したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。そもそも医局長という役職がどういったものであるかは私自身よく理解していないところがありますが、医局及び同門会の先生達が日々の職場環境がより良いものにするものだろうと思っております。何かと不行き届きな部分が多いとは思いますがご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

近年の話題といえば、令和3年10月より帖佐先生が宮崎大学医学部病院長に就任かつ坂本武郎科長のもと宮崎大学のスローガン「世界を視野に地域から始めよう」をもとに、大学病院の理念である「診療、教育、研究を通じて社会に貢献する」のその目標に、整形外科医局員全員で邁進しているところでございます。

ところで2022年4月から医局長業務をさせていただいておりますが、その中で最も重要とされる仕事が入局員確保並びに勧誘、医学生への整形外科魅力発信等であります。昨年はコロナ禍にも関わらず整形外科4名、リハビリ1名計5名の先生が入局されたことは田島前医局長のご尽力に他ならないと思われま。

改めて整形外科に興味を持ちかつ整形外科に入局していただくにはまずどうするべきか？や



はり学生、初期研修医が何を望んで何を基準に将来のキャリア形成を考えているかを学ぶ必要性があります。

そこでm3編集部からの報告によると「研修先の実績や指導体制で気になることは？（最大3つ）」に関してはいずれのセグメントでも最も高かったのは「指導医の数や質」とされております。特に医学生の回答率は高く71.6%となっており自分自身がどのように指導され知

識、技術を習得するのかを重要視していることがわかります。「研修先の病院選びの際、待遇や働きやすさで重視していることは？（最大3つ）」では年代が若くなるほど「給与」「勤務時間が長すぎない」「宿日直回数」「有給の取りやすさ」を選択する割合が増える傾向にあり、ワークライフバランスを重視していることがわかります。「給与を重視するか？」に関しては、卒後11～20年目は26.5%だったのに対し、卒後1～5年目は65.2%であり若い先生ほどお金も重要な要素であることがわかります。学生が医師に対して顕著に高かったのは、「住宅補助や寮の存在」（23.0%）や「院内のコメディカルとの人間関係」（23.0%）などを挙げております。

要約すると理想的職場とは「質の高い多くの指導医」が存在し、「勤務時間」が長すぎず、「宿日直回数」が程よく、「有給」の取りやすかつ「給料」がよく、「職場の雰囲気」が良好といったものであります。多分、「そんな職場ないよ！！」「辛くて忙しいこそ勉強になる」って言われる卒後数十年の先生達、私もそう思っていました。別のアンケートでは「待遇・働きやすさは重視しない」に関して卒後11～20年目では17.6%だったのに対して医学生では0%という結果であります。そもそも我々世代は「ワークライフバランスって何？」というプライベートを犠牲にして働くのが当然、美德とされた世代だったと思いますが、時代は変わったのです。その変化に耳を傾けるべきであります。改めて時代の流れです！！

近年感じることは若い先生達が比較的自分の時間や家庭の時間を大切にする方が増えているような印象を受けますし、それを当たり前のように受け入れる医局環境になりつつあるようにも感じます。最近当医局においてもおめでたが続き非常に喜ばしいことではありますが、出産と産休育休に関してもその後のキャリア復帰をど

のような形で開始するのが最良かを個別に真剣に検討しているところであり、私としても最優先課題として考えております。

別のアンケート調査において「勤務時間外をどのように取り組みたいか？」に関しては男女ともに「プライベートを重視したい」が5割を超え、特に女子の割合は68.2%及んでおります。それでは果たして病院の仕事が今まで通り回るのか？言いやすい医師、自分の主張をしない医師、独身医師、中間管理的医師がカバーするという構図は不公平感を生じ、医局運営としては最も避けるべきことと思います。

ではどうすれば医療が成り立つのか？解決は近年の2024年開始の「医師の働き方改革」に通ずると思います。タスクシフティングや医療機関の状況に応じた医師の労働時間短縮に向けた取り組み、仕事内容の整理等に取り組んでいく必要はあると思います。仕事量が増えることに関してなんの躊躇いもなく、ましてや美德とし、場合によっては快感となっているようではもはや病気です。学生や初期研修医の先生達がワークライフバランスの良好な職場で効率よく質の高い知識技術習得を最優先している現状においてもはや魅力の薄い診療科、医局に他なりません。

では私たちはどうすればいいのか？意識改革だと思います。

ニーチェの哲学書「ツァラトゥストラ」は「神は死んだ」目に見えない力に頼のはやめようというものです。キリスト教は「奴隷道徳」、強いものは悪く、貧しいものこそ幸せになれる、苦しみの上に幸せがあるってことです。我々医師達も膨大な仕事をこなし大変な思いをしたとしてもその先に幸せはありません。頑張ったのに期待した見返りがなければ当然不満しか残りません。「永遠回帰」、人生は何度も同じことを繰り返す人生ループです。未来への期待は辞めて今この瞬間を肯定する、それが「超人」と言

われますが医師の働き方にも通ずるところがあります。精一杯今日の仕事をやり、向上心を持ち最新の情報や技術を習得しそれを実践しアップデートできれば超人整形外科医になれるでしょう。また医師自体の価値観も多様化しているように思えます。医師のキャリアは臨床と研究して、最終的には臨床、として馬車馬のように働くことが一般的であったようですが、今よく言われるダイバーシティー、多様性を重視するさまざまなキャリアプランがあってもいいと思います。例えばスポーツ帯同等に特化した医師、プログラミングアプリやインプラントや機器の開発や起業する医師、ロコモに特化した公衆衛生的整形医、週数回だけ働きその他は子育てに専念する、今までなかったような多様化したキャリアプランの形成を理解し応援でき

るようになればより多様化した整形外科医局に成長しかつ若い医師にも魅力的な集団に見えるものと思われます。

私は HONDA と本田宗一郎が大好きですが、宗一郎は「会社のためでなく、自分のために働け。自分の夢の実現のために HONDA を使え。」と言っておりますが、まさしく医局においても「医局のためでなく自分の夢の実現のため整形外科医局を利用しろ」ですね。こうして整形外科医局の魅力発信し次年度の入局員の勧誘に勤しんでいきたいと考えます。今後とも皆様の手厚いご指導いただけますようよろしくお願い致します。

<参考資料>

m3 編集部

(<https://www.m3.com/news/iryuishin/1073417>)



2 年前
身長 172 センチ
体重 110kg
BMI38.1 (肥満 3 度)
立ち上がりテスト 20 センチ
2Step test 1.44
ロコモ 25 23 点
ロコモ度 2

近況；近年は運動習慣と適切な食生活の獲得で多少は動けるようになっております。今年もマラソンチャレンジ予定です。現在は 74kg 程度です。





第51回日本リハビリテーション 医学会九州地方会開催の御報告 令和3年度宮崎市地域貢献学術研究 助成金事業の御報告

宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部 荒川 英樹

令和4年2月20日に開催されました第51回日本リハビリテーション医学会九州地方会に関しまして御報告させていただきます。帖佐悦男病院長を学会長として、宮崎大学医学部臨床講堂からのオンライン学会として開催し、九州全県から132名の方々にご参加いただき、一般口演12演題、教育講演3演題が配信されました。一般口演では、金井一男先生（延岡リハビリテーション病院院長）、川野彰裕先生（県立こども療育センター所長）、鈴木幹次郎先生（早稲田クリニック副院長）に座長の労をお取りいただき、幼児から高齢者までを対象とした幅広い研究演題が発表されました。本学からは山口洋一朗先生が「股関節疾患患者のロコモティブ症候群の改善に対する人工股関節全置換術の効果」をご発表いただきました。教育講演では、私のパラスポーツに関連した演題のほか、名古屋市立大学リハビリテーション医学分野植木美乃教授による「脳疾患におけるリハビリテーション医療」、九州大学病院リハビリテーション科川口謙一准教授による「高齢者脊椎変性疾患の病態とリハビリテーション治療」の講演が行われ、チャットを利用した質疑応答などを含め大きなトラブルもなく滞りなく終了することができました。学会にご参加いただきました先生方、また開催にご協力いただいた先生方、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

次に、宮崎市地域貢献学術研究助成金事業「災害時の情報連携を軸とした地域防災活動に関する研究」についてご報告させていただきます。宮崎市では、地域貢献学術研究として地域課題や行政課題の解決に資する調査・研究の提案を募集しており、市内の短期大学、大学及び大学院などの教員や大学院生などの研究者への研究助成事業を行っています。私は、宮崎県で取り組んでいる災害支援活動に関

連して「災害時の情報連携を軸とした地域防災活動に関する研究」として宮崎市危機管理部地域安全課との協力体制のもとで令和3年度の事業に応募し採択されました。災害リハビリテーション支援活動は、まだ十分な認知を得られていないリハビリテーション領域ですが、東日本大震災での災害関連死や生活不活発病などの経験から生まれた新しい災害支援活動です。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症により宮崎市の防災訓練や防災行事は全て中止となり、防災関係者が集まることすらできず、研究遂行はほぼ絶望的な状況が続きました。そのため、後半からは研究テーマを「感染症対策を行い、スフィア基準（*被災者の権利と被災者支援の最低基準を定めた国際基準）に配慮した避難所モデルの検討」に変更し、コロナ禍での避難所設営に関する課題としました。国が推奨している感染対策に基づいた標準的な避難所レイアウトを企画し、実際に青島地区交流センター体育館を貸し切り設営しました。その結果、避難者同士のスペースをあげる感染対策やパーティーを用いた感染対策の利点と欠点、指定避難所が想定している避難者数の収容は困難であることなどが明らかとなりました。そのため、開設する避難所数を増やすことが必要となりますが、行政側の人員配備などの問題により対応が困難な場合には親戚宅や友人宅、ホテルなどの宿泊施設、一時的な車中泊などを利用した分散避難が現実的な対策として重要であり、このことは、防災訓練などを通して広く市民に伝えていく必要があることを研究報告会において宮崎市に提言することができました。今後も災害リハビリテーション活動を通じて、県内の防災活動に貢献できるよう尽力して参ります。皆様のご協力、ご支援の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



第48回日本臨床バイオメカニクス学会を終えて

宮崎大学医学部整形外科学教室 田島卓也

COVID-19の蔓延が収まらない中、2021年11月5-6日に第48回日本臨床バイオメカニクス学会が帖佐悦男教授および鄧鋼教授（宮崎大学工学教育研究部）を共同会長として「臨床バイオメカニクス・イノベーション 継承と革新」をテーマに掲げ、宮崎市民プラザで開催され成功裡に終わりましたのでご報告させていただきます。

日本整形外科スポーツ医学会（2017）、日本股関節学会（2019）、日本臨床スポーツ医学会（2020）に続く全国規模の学会の開催となり、同門会の皆様のご支援・ご指導をいただきながら鋭意準備を進めて参りました。今回は事務局長を置かず、教室事務を中心に大学医局および工学部の皆様と一から作り上げて、何とか開催に漕ぎ着けました。現地開催かオンライン開催かで揺れ動きましたが、最終的には当教室主催としては初の「ハイブリッド（現地＋オンライン）」での開催となりました。

帖佐教授のお人柄か、宮崎自体の魅力か、あるいはその両方のおかげで応募演題数は191題に上り、採択させていただきました。また、基調講演1題、特別講演1題、教育研修講演3題、招待講演1題、シンポジウム7セッション、ランチョンセミナー5題など盛りだくさんの内

容を企画いたしました。帖佐教授のご意向でなるべく多くの医局員の先生方にシンポジウムの演者、あるいは座長としてご協力していただきました。質の高い発表と活発な討議が随所でみられたのも皆様のおかげであると拝察いたします。

最終的に2日間の開催を通じて現地参加396名、ライブ配信約350名もの方々にご参加いただき、オンデマンド配信は約1,000回の視聴数があり、盛況のうちに第48回日本臨床バイオメカニクス学会は終了いたしました。県外より参加された皆様には宮崎の美味しいものを堪能していただけたと思います。なお、本学会は整形外科同門の皆様のみならず、工学部の皆様にも人的に多大な貢献をしていただきました。心より感謝申し上げます。

学会を開催するにあたり、同門会の先生方、医局員の先生方、事務の皆様のご支援ご協力なくては運営はおろか準備もままならなかったと存じます。皆様のお力をいただきながら一丸となって無事に全国規模の学会を宮崎で開催できたことを心より嬉しく思います。今後も帖佐教授のもと全国規模の学会が予定されております。学会成功のために変わらぬご支援を賜れば甚幸です。



集合写真



招待講演アニス先生との本番前オンライン挨拶



開会式



特別講演 座長



ランチョンセミナー



第 23 回同門会テニス大会報告

三財病院 松本 英 裕

コロナ渦においても、感染対策をして11月23日(勤労感謝の日)に同門会テニス大会をシーガイアエントランステニスコートで開催しました。

天気には恵まれましたが、参加者は残念ながら同門会会員は5名でした。3名のテニス仲間の応援参加を仰ぎ、全試合ダブルスによる総当たり制で、独自のルールによるポイント制で行いました。結果は私と神菌先生が17ポイントで同率首位。前回優勝の柏木先生が15ポイントと最終試合まで優勝の行方は分からない接戦でした。同率首位の場合、年齢の上の方が優勝

という規定があり、数ヶ月年上の私が優勝者となりました。勝因はコロナ渦での約10kg減量でしょうか。身体の動きが良かった実感があります。フレイル、サルコペニアといった言葉が身に染みる年齢になり、運動器機能の維持増進にこれからも啓蒙だけではなく、実践していきたいと思います。

毎年11月23日に同門会テニス大会を開催しております。今年は多くの参加を祈念します。最後になりましたが、幹事を担当して頂いている尾田朋樹先生に感謝し報告を終わります。





第 11 回 (2021 年度) 宮崎県少年野球検診

宮崎大学医学部整形外科学教室 長 澤 誠

2010 年に始まった野球検診は 2019 年に記念すべき第 10 回を行い、2020 年は COVID19 の流行開始により中止せざるを得なかった。全国的に見ても中止や延期をしたところが多かった。2021 年は他県でも場所や人数などを限定し、最大の感染対策をしながら検診が再開されるようになった。

当科での検診は一次検診を病院で行い、そのまま同日レントゲンを撮影し二次検診を行うことが一番の特徴であるが、感染流行時に患者でない人を多く院内に入れることは問題であり、通常通りの開催は難しいと判断した。

開催場所

大学病院同敷地内にある講義棟の広い教室を使用し検診を行った。廊下を挟んで 2 つの広い教室の 1 つを一次検診、1 つを可動域柔軟性測定場所とした。二次検診は異常を認める選手に行うため、患者さんと同様と判断し約 5 分歩いて病院に移動、レントゲン撮影後に行った。病院から講義棟まで使用する物品を運ぶのは大変だったが、会場が広いため病院外来で行うよりも検診自体はスムーズにいき現場の評判は良かった。

対象者

感染対策の観点から人数を少なくすることが必要となり、本来、離断性骨軟骨炎 (OCD) 初期の好発年齢である 4 ～ 6 年生に施行したいと

ころであるが、今回は 5・6 年生に絞って行った。その後 4 年生で受診希望者に対しては別途対応した。

結果

県内の小学 5・6 年生 350 人が受診し、69 名 (19.7%) が要二次検診、4 名の OCD (1.1%) が見つかった。5・6 年生に絞ったことで異常者の割合が増えるか、コロナ禍で練習できていないから異常者が減るかどちらになるかと思っていたら例年通りの結果であった。

今後

今後は世の中の情勢を見ながらその時々に応じた開催が必要になると考える。

当科での検診は、いつも細やかな準備や対応をしてくれる整形外科事務の皆さんや、いつも検診に来てくれる医局員・同門の先生方はじめ院内院外のたくさんの部署の方のおかげ、たくさんの方の力で成り立っています。今後も 12 月にある一つの医局行事の野球検診に、皆様のお力を貸していただければ幸いです。



2021 年医局旅行 in 大分

宮崎市郡医師会病院 喜多恒允

2021 年 1 月 9 日から 10 日、医局旅行 in 大分県が開催されました。

コロナ禍ということもあり、帖佐先生、荒川先生ご家族、看護師長、新入局員、病棟看護師 1.2 年目という少人数での開催となりました。

大学からバスで出発し、さっそくお酒を交え色々な話をしながら意気揚々と大分県へ向かいました。修学旅行のような気分で懐かしく楽しい時間でした。しかしその勢いも束の間、途中



から半分ほどのメンバーはお酒に飲まれコクコク。

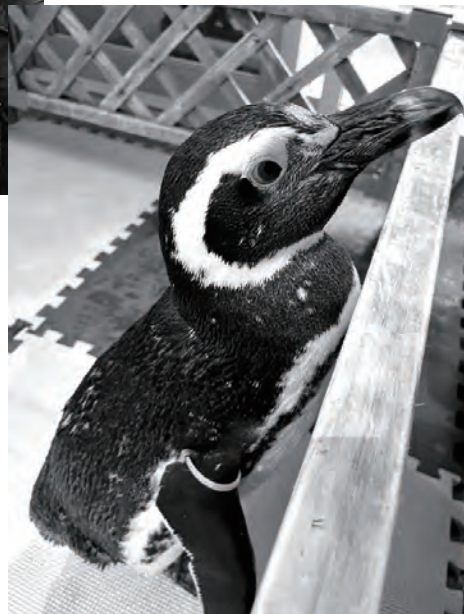
1 日目のお昼は佐伯にあるホテルにお世話になりました。海鮮料理が非常に美味しかったことを覚えています。お昼休憩後、初日のメインイベントであるうみたまごに到着しました。宮崎には水族館がありませんので、様々な海の動物たちとの触れ合いを楽しむことができ大満足でした。

うみたまごの後は宿泊地の杉乃井ホテルへ向かいました。到着後早速温泉に入りましたが、

大浴場から別府の街並みや別府湾を一望することができ、気持ちのいいひと時でした。夕食会場では大分の美味しい料理、お酒をお供に賑やかな時間を過ごし、帖佐教授、荒川教授のありがたいお話もお聞きすることができました。荒川教授ご家族の仲睦まじい光景が印象的でした。コロナ禍ということで二次会は控え、各々部屋に帰り初日の夜を終えました。

2 日目はサファリパークに行きました。観光バスのまま園内のサファリエリアに突入し動物たちを鑑賞しました。その後レストランで昼食をいただき、自由時間となりました。私は 1 歳になる子供へのお土産選びに夢中になりあまり園内を回れませんでした。今でも買ったお土産で楽しく遊んでくれているのでとても素敵な思い出になりました。その後はバスの中でまったりと過ごしながら帰路につきました。

このようなご時世で、1 年を通して職場の皆様と親睦を深める機会が中々ありませんでしたので、この医局旅行を通してより親睦を深めることができ、改めて整形外科に入局して良かったと感じる素晴らしい旅となりました。コロナ禍で難しい判断であったとは思いますが、私たち新入局員にこのような機会を設けてくださり、帖佐教授をはじめとし皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。





“サブ3への挑戦！”

宮崎県立こども療育センター 川野 彰 裕

“サブ3”とはフルマラソンを3時間未満で走り切ることで、1キロ4分15秒ペースのラップが必要となります。男性におけるフルマラソン完走者の上位3%の達成率であり、ゴルフのシングルプレーヤー率が約7%であることを考えると、特に市民ランナーにとっては憧れのタイムであります。

令和元年48歳年男の記念にフルマラソンに初挑戦することになりランニングをはじめました。一応、中学高校と陸上中距離走（1500m専門）をしていましたが、この30年はゴルフ場を走り回るくらいで、さらに体重も20kg増しており“カモシカあきちゃん”の面影はありませんでした。5kmのランニングから開始しましたが、1キロ6分で走ることが精一杯で、すぐに乳酸が溜まって筋肉痛になりました。それでも月100キロを目標にランニングし、徐々に距離とスピードを伸ばしていきました。年末までに4回のハーフマラソンを経験して、令和元年12月の青島太平洋マラソンに挑戦しました。初マラソンにありがちな前半ハイペースで、30km過ぎからは手足がしびれて地獄でしたが、声援のおかげで3時間22分51秒の予想もしない好記録で完走しました。意外と速く走れる??こうなると、次は市民ランナー夢のサブ3が目標となりました。

しかしその後は、新型コロナウイルス感染症拡大のため大規模なマラソン大会など開催ができない状態となってしまいました。目標を失ってしま

たが、市民ランナーの練習会に誘われ、参加するようになりました（チーム名：NO RUN, NO LIFE!）。20代から60代、いろんな職業のランニング好きな人の集まりで、小出監督に指導を受けていた元実業団女性ランナーの方が、いろんなメニューで練習会を計画してくれていました。ほとんどサブ3達成者でしたので、一緒に練習することで、本気でサブ3を目指してみようという気持ちになりました。サブ3はただジョギングするだけでは難しく、ときには競技場で1000mのインターバル走や400mのスピード練習、20～30キロのペース走など様々な練習が必要です。高校の部活動みたいでアラフィフには厳しかったですが、時間を見つけては練習会に参加し自分なりにメニューをこなしました。コロナ渦でなかなか大会がなくモチベーション維持が大変でしたが、月に250～300キロを目標にコツコツと練習していきました。そして、初マラソンから2年後の令和3年12月に青島太平洋マラソンが開催されることが決まりました。直前の日南つわぶきハーフマラソン大会で1時間19分35秒という好タイムで走り、ハーフ80分切りはサブ3よりも難しいといわれていますので、自信をつけて青太本番にのぞみました。

令和3年12月12日の当日は気温20度とマラソンには厳しい気象条件で、さらに気が付けば50歳になっており、サブ3は“人生最大の挑戦”となりました。前半のオーバーペース

に気を付けながら、1キロ4分ペースで気持ちよく走り、ハーフ通過が1時間25分ちょうどぐらいと5分の貯金を作りました。中盤の南バイパスでも大学生の集団にくらいつき、30キロ以降の後半戦に突入しました。30キロ過ぎからは、気温が上がり、筋痙攣で立ち止まっているランナーが数多くいました。35キロ過ぎからのトロピカルロードでは、足がつりそうになり、また意識も朦朧として、青島が“獄門島”に見えてきました。立ち止まったら、動けなくなりそうだったので、必死で手と足を動かしました。まさにサブ3に向けての死闘で、ラ

スト5キロは大学4年生の14教科再テスト地獄以来に全力で頑張り、見事、2時間55分16秒でゴールを駆け抜けました。ゴール地点では大会医務委員長の帖佐教授に褒めていただき、50歳にして“サブ3”達成、最高の気分でした。

さて、次の目標は2時間50分切りの“サブエガ”（エガちゃんこと江頭2:50が由来）や100キロウルトラマラソンでの“サブ10”でしょうか？50歳で身体もどこそこ痛いですが、もうしばらくランニングを頑張ってみようと思います。



1 年を振り返って

2021.4.10

新入教室員歓迎会

コロナ禍での開催でしたので、オンライン配信を行いました
新規入会の正会員・賛助会員、
留学生の楊 帆さんにご挨拶をしていただきました



2021.5.31

運動器改善事業－運動器健診－



祝辞・御挨拶



2021.7.3

宮崎県専門医プログラム合同説明会



入会の御挨拶



2021.7.8

宮崎大学コロナワクチン予防接種【問診:外山 宗樹先生】



野崎 勝宏 先生

岡本 健太郎 先生

留学生



小田 竜 先生



楊 帆さん

2021.7.13

エコー勉強会



2021.10.1

帖佐 悦男先生

宮崎大学医学部附属病院 病院長就任祝い

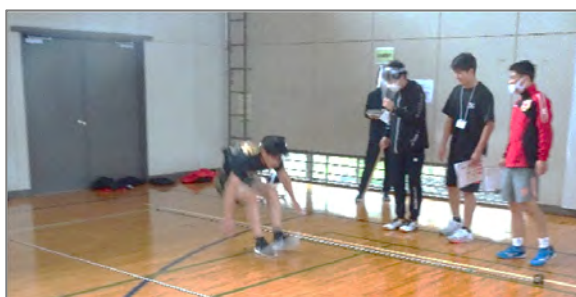
同門会よりお花を贈呈いたしました



2021.10.31

国体候補選手メディカルチェック

ひなた宮崎県総合運動公園
体育館・合宿所



2021.10.3

市民公開講座

ひむか骨と関節を考える会
-動く喜び、動ける幸せ-

第13回
宮崎リハビリテーション講習会
高次脳機能障害



教室主催研究会

◆2021.6.5

第82回宮崎整形外科懇話会

◆2021.10.30

第65回宮崎県スポーツ学会

◆2021.12.25

第83回宮崎整形外科懇話会

◆2022.2.19

第44回宮崎リハビリテーション研究会

◆2022.3.26

第66回宮崎県スポーツ学会

◆毎月第3水曜日

三水会

ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー

ひむか運動器セミナー

宮崎外傷研究会

2022.2.20

第51回 日本リハビリテーション医学会九州地方会 ーハイブリット開催ー

会場:宮崎大学医学部 臨床講義室205教室



2022.3.25

整形外科(医師・看護師)・リハビリテーション部 合同送別会

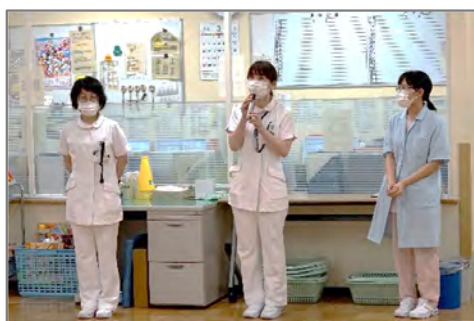


令和3年度 入局

山元 楓子 先生・黒木 啓吾 先生・森田 恭史 先生・喜多 恒允 先生・河野 翔 先生・外山 宗樹 先生



リハビリテーション部



看護部

新入会員自己紹介（正会員）



名 前：飯田 暁人

生年月日：1993 年 12 月 11 日

卒業高校：神奈川県立湘南高等学校

卒業大学：宮崎大学

初めまして。今年度より宮崎大学整形外科で後期研修をスタートさせて頂いております。
小学校よりサッカーをはじめ、宮崎大学医学部でもサッカー部に所属しておりました。
外科系に興味があり、その中でも日常的な外傷を扱える点や、手術後に回復して退院していくような点が良いと思い整形外科を志しました。
今後とも、ご指導よろしく願いいたします。



名 前：川越 亮

生年月日：1995 年 2 月 15 日

卒業高校：宮崎県立延岡高等学校

卒業大学：宮崎大学

令和4年度より入局させていただきました川越 亮と申します。
サッカーをしていたこともあり、はじめはなんとなく整形外科を志望しておりました。研修医時代に2ヶ月間（脊椎班・下肢班）先生方にご指導いただき、外来、手術、術後の機能回復の面白さに魅了され整形外科に決めさせていただきました。
4月から上肢・スポーツ班でスタートしましたが、基礎から応用まで手取り足取りご指導いただき、とても充実した日々を過ごしております。
今年度は大学病院で基礎をしっかりと学び、来年度は関連病院の諸先生方にご指導いただきたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新入会員自己紹介（正会員）



名 前：川崎 弘貴

生年月日：1993 年 10 月 24 日

卒業高校：宮崎西高等学校

卒業大学：大分大学

今年 4 月より、リハビリテーション科専攻として整形外科教室に入局いたしました、川崎 弘貴と申します。高校まで宮崎で過ごし、大学と初期研修を大分で過ごしました。カメラ歴 15 年目の写真大好き人間であり、写真部一筋（大分大学の医学部写真部の初代部長が帖佐教授と伺って驚いています。）の大学生生活・研修医生活を送っていました。

私の妹や父が宮崎大学整形外科で入院していたため昔から医学に興味があったこと、実家の近所がリハビリテーション部部長の荒川教授のご実家だった、というのも今考えると不思議な御縁だったのかもしれない。

父の手術や回復期病棟でのリハビリ入院・通院などを通して、急性期診療の向こう側にある回復期・生活期もまた重要な医療の一つだと実感し、最後まで迷っていた進路を定め、この度リハビリテーション科の道に進むことを決意しました。

他の新入局員とは異色の道を歩みますが、帖佐教授、荒川教授、田野病院の近藤院長の御指導の下、全国でもまだ数少ないリハビリテーション科専攻医として、誰よりも人一倍精進していく覚悟です。整形外科の諸先輩の先生方、リハビリテーション科の先生方、まだまだ青二才の私ですが、何卒宜しくお願い致します。

新入会員自己紹介（正会員）



名 前：座間味 陽

生年月日：1994 年 7 月 19 日

卒業高校：青雲高等学校

卒業大学：宮崎大学

今年度、宮崎大学整形外科に入局させて頂きました、座間味 陽と申します。

生まれは沖縄ですが、幼い頃から九州内を転々としていました。

宮崎には大学入学時が初めてで、初期研修は熊本で行いましたが、宮崎の方の温かさや医局の雰囲気の良い印象が強く、入局させて頂きました。

知識、経験も乏しく、ご迷惑をおかけする事も多々あるかと思いますが、先生方の優しいご指導の下、1つ1つ吸収していきたいと思っています。

今度ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。



名 前：鮫島 央

生年月日：1985 年 6 月 9 日

卒業高校：池田学園池田高等学校

卒業大学：昭和大学

今年度より整形外科に入局致しました鮫島 央（さめしま ひさし）と申します。

生まれは宮崎県日向市で、中・高を鹿児島、大学を東京で過ごし、研修で宮崎に戻って参りました。学生時代は応援団に所属しておりました。

宮崎の医療を、宮崎大学の整形外科を盛り上げれるよう、一生懸命頑張りますので、御指導の程、よろしくお願い致します。

同門会総会 議事報告

令和4年度総会：令和4年4月23日（土）18：00～18：30 宮崎観光ホテル

1. 令和元年度（H31.4/1～R2.3/31）事業報告

（1）会員状況（令和2年3月31日現在）

正会員：179名、賛助会員：44名

（2）入会・退会

正会員入会：荒川 英樹 先生（平成31年4月1日付）

川畑 武彦 先生（平成31年4月1日付）

川越 隆行 先生（平成31年4月1日付）

高橋 巧 先生（平成31年4月1日付）

福島 研人 先生（平成31年4月1日付）

福永 幹 先生（平成31年4月1日付）

松本 尊行 先生（平成31年4月1日付）

結 婚：高橋 巧 先生（令和元年5月）

北島 潤弥 先生（令和元年8月）

岩佐 一真 先生（令和2年1月）

開 業：公文 崇詞 先生（令和元年5月24日）

（3）事業報告

平成31年4月13日（土）：第1回役員会・同門会総会・新入局員歓迎会「宮崎観光ホテル」

令和元年8月：第30号同門会誌発行

11月7日（木）：第2回役員会「ホテルメリージュ マンダリン」

11月23日（祝）：第22回同門会テニス大会（優勝者：柏木 輝行 先生）

11月：同門会名簿・会則発行

12月7日（土）：第3回役員会・はまゆう整形外科セミナー・忘年会
「宮崎観光ホテル」

12月8日（日）：第28回同門会ゴルフ大会（優勝者：益山 松三 先生）

令和2年3月16日（月）：第4回役員会「ホテルメリージュ マンダリン」

（4）宮崎整形外科医学奨励賞（第13回）

受賞者：大田 智美 先生『私と手の外科』

吉川 大輔 先生『膝とラグビーと私～スポーツドクターとしての活動を通して～』

(5) 教室支援（留学・学会・研究助成など）

特になし

2. 令和2年度（R2. 4/ 1～R3. 3/ 31）事業報告

(1) 会員状況（令和3年3月31日現在）

正会員：182名、賛助会員：47名

(2) 入会・退会

正会員入会：神谷 俊樹 先生（令和2年4月1日付）

木戸 義隆 先生（令和2年4月1日付）

帖佐 直紀 先生（令和2年4月1日付）

當瀬 雅大 先生（令和2年4月1日付）

賛助会員入会：朝戸 幹雄 先生（令和2年4月1日付）

塩川 徳 先生（令和2年4月1日付）

野崎 勝宏 先生（令和2年4月1日付）

正会員退会：黒木 洋美 先生（令和2年4月1日付）

結 婚：山口洋一郎 先生（令和2年5月）

當瀬 雅大 先生（令和3年2月）

三股奈津子 先生（令和3年3月）

石田翔太郎 先生（令和3年3月）

横江 琢示 先生（令和3年3月）

開 業：柏木 輝行 先生（令和2年4月1日 理事長就任）

関本 朝久 先生（令和2年7月3日）

村上 恵美 先生（令和3年2月1日）

(3) 事業報告

令和2年11月26日（木）：第1回役員会（持ち回り（メール）審議）

11月：第31号同門会誌発行

11月：同門会名簿・会則発行

3月16日（火）：第2回役員会（持ち回り（メール）審議）

※同門会総会、新入教室員歓迎会、講演会、忘年会はコロナウィルス感染拡大のため開催なし

(4) 教室支援（留学・学会・研究助成など）

特になし

3. 令和3年度（R3.4/1～R4.3/31）事業報告

（1）会員状況（令和4年3月31日現在）

正会員：186名、賛助会員：48名

（2）入会・退会

正会員入会：泉 俊彦 先生（令和3年4月1日付）

河野 翔 先生（令和3年4月1日付）

喜多 恒允 先生（令和3年4月1日付）

黒木 啓吾 先生（令和3年4月1日付）

外山 宗樹 先生（令和3年4月1日付）

森田 恭史 先生（令和3年4月1日付）

山元 楓子 先生（令和3年4月1日付）

賛助会員入会：岡本健太郎 先生（令和3年4月1日付）

小田 竜 先生（令和3年4月1日付）

正会員退会：向山由希子 先生（令和3年4月1日付）

勝嵐 葉子 先生（令和4年3月31日付）

賛助会員退会：松山順太郎 先生（令和3年4月1日付）

物故会員：桑原 茂 先生（令和3年6月21日）

御 祝：帖佐 悦男 先生（令和3年10月1日）

（3）事業報告

令和3年4月10日（土）：新入局員歓迎会、宮崎整形外科医学奨励賞

「宮崎観光ホテル（ハイブリット）」

9月：第32号同門会誌発行

11月12日（金）：第1回役員会（持ち回り（メール）審議）

11月23日（祝）：第23回同門会テニス大会（優勝者：松本英裕 先生）

11月：同門会名簿・会則発行

12月10日（金）：第2回役員会（持ち回り（メール）審議）

令和4年3月17日（木）：第3回役員会（Web会議）

※同門会総会、講演会、忘年会、ゴルフ大会はコロナウィルス感染拡大防止のため開催なし

（4）宮崎整形外科医学奨励賞（第14回）

受賞者：小島 岳史 先生『スポーツドクターとしての17年』

三橋 龍馬 先生『日常診療での素朴な疑問についての学会活動と
スポーツドクターとしての外傷の治療』

(5) 教室支援（留学・学会・研究助成など）

第 48 回日本臨床バイオメカニクス学会

R3.11/5-11/6 ハイブリット開催（宮崎市民プラザ）

(6) 会計報告

令和元年度から令和 3 年度決算は監査報告があり総会にて承認された。

4. 令和4年度（R 4. 4/ 1～R 5. 3/ 31）事業計画・予算

(1) 令和 4 年度の予算案は総会（R4.4/23）にて承認された。

(2) 役員会開催

第 1 回役員会（令和 4 年 4 月 23 日、宮崎観光ホテル）

第 2 回役員会（令和 4 年 10 月、ホテルメリージュマンダリン）

第 3 回役員会（令和 4 年 11 月 26 日、宮崎観光ホテル）

第 4 回役員会（令和 5 年 3 月、ホテルメリージュマンダリン）

(3) 総会、歓迎会、忘年会開催

令和 4 年 4 月 23 日（土）：同門会総会・役員改選・新入医局員歓迎会「宮崎観光ホテル」

11 月 26 日（土）：講演会、奨励賞、忘年会「宮崎観光ホテル」

(4) 第 15 回宮崎整形外科医学奨励賞

受賞者：比嘉 聖 先生、長澤 誠 先生

*表彰式および講演は、令和 4 年 11 月 26 日の同門会にて実施予定

(5) 第 14 回はまゆう整形外科セミナー

講演Ⅰ「癌縮に対する整形外科的アプローチ」

宮崎県立こども療育センター 川野 彰裕 先生

講演Ⅱ「若年者の上肢疾患症例について考える」

藤元総合病院整形外科 矢野 浩明 先生

(6) 親睦行事

令和 4 年 11 月 23 日（祝）：第 24 回同門会テニス大会

令和 4 年 11 月 27 日（日）：第 29 回同門会ゴルフ大会

(7) 同門会誌第 33 号発行：令和 4 年 9 月発行予定

(8) 同門会会則・名簿発行：令和4年11月発行予定

(9) 教室支援（留学・学会・研究助成など）

第37回日本整形外科学会基礎学術集会

(R4.10/13-10/14：シーガイアコンベンションセンター)

教室同門の研究実績

[2020.1～2020.12]

◆原 著

- 1) Correlation between playing position, elbow physical findings and elbow pain in elementary school baseball players: Results of a multi-regional study in Japan.
Matsuura T, Chosa E, Tajika T, Masatomi T, Arimitsu S, Yamamoto A, Nagasawa M, Arisawa K, Takagishi K
Journal of Orthopaedic Science, 25 (1) : p122-126, 2020, 1
- 2) デノスマブ投与後の骨巨細胞腫の1例
大栗伸行, 山下篤, 坂本武郎, 帖佐悦男, 浅田祐士郎, 佐藤勇一郎
診断病理, 37 (1) : p15-19, 2020, 1
- 3) 若年の腰痛患者における分離症の見逃しを防ぐための単純XP所見について
～潜在性二分脊椎に着目して～
三橋龍馬, 田島直也, 久保紳一郎, 野崎正太郎, 小島岳史, 横江琢示
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p1-3, 2020, 2
- 4) 当院の難治性創傷に対するNPWTの経験
小牧亘, 深野木快士, 外山貴彬, 仲原ちづ子, 濱田浩朗, 帖佐悦男
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p4-6, 2020, 2
- 5) 大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭挿入術後のドレナージはSSI発生予防に有用か
増田寛, 松岡知己, 平川雄介, 福田一
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p7-8, 2020, 2
- 6) 寛骨臼骨折に対し急性期に一期的人工股関節置換術を施行した2症例
川越悠輔, 帖佐悦男, 坂本武郎, 池尻洋史, 中村嘉宏, 船元太郎,
日吉優, 川野啓介
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p9-11, 2020, 2
- 7) Asulock®の後方からのピンは後外側骨片を捉えることができるか?
高橋巧, 村岡辰彦, 戸田雅, 岡村龍, 公文崇詞, 栗原典近
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p55-56, 2020, 2

- 8) 当院における動物咬創の治療経験…犬・猫咬創について…
高見博昭, 内田和宏
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p57-59, 2020, 2
- 9) 非定型大腿骨骨折のリスク因子の検討ー当院独自のAFFリスク判定法を用いてー
小牧亘, 深野木快士, 太田尾祐史, 福富雅子, 李徳哲, 濱田浩朗, 帖佐悦男
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p60-62, 2020, 2
- 10) 頸椎神経障害性上肢痛と肩関節由来疼痛の鑑別
李徳哲, 永井琢哉, 川野啓介, 比嘉聖, 黒木修司, 濱中秀昭, 帖佐悦男
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p64-66, 2020, 2
- 11) 当院における手根管症候群患者の受診経路の検討
三股奈津子, 三橋龍馬, 小島岳史, 久保紳一郎, 野崎正太郎, 田島直也
宮崎整形外科研究会誌, 24 : p67-69, 2020, 2
- 12) Surgical Wound Complications after Knee Cruciate Ligament Reconstruction in Patients with Atopic Dermatitis
Takuji Yokoe, Takuya Tajima, Nami Yamaguchi, Yudai Morita, Etsuo Chosa
The Journal of Knee Surgery, 2020, 2
- 13) 当院における猫咬創の治療経験
高見博昭
延岡医学会誌, 14 : p39-42, 2020, 3
- 14) 採血／献血時の注射針による前腕皮神経損傷4例の検討
高見博昭
延岡医学会誌, 14 : p49-54, 2020, 3
- 15) 当院で行った手外科領域の日帰り手術ー平成13年10月～29年9月ー
高見博昭
延岡医学会誌, 14 : p59-62, 2020, 3
- 16) 当院での関節リウマチの治療経験
ー治療薬での苦い経験と手外科領域での手術治療を振り返ってー
高見博昭
延岡医学会誌, 14 : p77-80, 2020, 3

- 17) 膝複合靱帯再建術にACL補強術を採用した小経験
田島卓也, 山口奈美, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 帖佐悦男
JOSKAS, 45 (1) : p74-75, 2020, 3
- 18) TKA術後CT評価によるPatient-Specific Instrumentationの正確性と術後成績
小島岳史, 久保紳一郎, 田島直也, 野崎正太郎, 三橋龍馬, 三股奈津子,
関本朝久, 帖佐悦男
整形外科と災害外科, 69 (2) : p229-232, 2020, 3
- 19) 関節鏡下腱板修復術における腱板リリースの効果の検討
梶博則, 海江田英泰, 海江田光祥, 中村俊介, 藤元祐介, 泉俊彦, 廣津匡隆,
瀬戸口啓夫, 藤井康成, 谷口昇
整形外科と災害外科, 69 (2) : p393-395, 2020, 3
- 20) 上腕二頭筋長頭腱を温存した関節鏡下腱板修復術の手術成績
梶博則, 海江田英泰, 海江田光祥, 中村俊介, 藤元祐介, 泉俊彦, 廣津匡隆,
瀬戸口啓夫, 藤井康成, 谷口昇
整形外科と災害外科, 69 (2) : p396-398, 2020, 3
- 21) 肩関節外転角度と肩甲上腕関節水平伸展角度の関係
海江田英泰, 梶博則, 海江田光祥, 中村俊介, 藤元祐介, 泉俊彦, 廣津匡隆,
瀬戸口啓夫, 藤井康成, 谷口昇
整形外科と災害外科, 69 (2) : p402-404, 2020, 3
- 22) 腱板修復術後の肩峰-上腕骨頭間距離の変化と肩甲骨形態の関係
梶博則, 海江田英泰, 海江田光祥, 中村俊介, 藤元祐介, 泉俊彦, 廣津匡隆,
瀬戸口啓夫, 藤井康成, 谷口昇
整形外科と災害外科, 69 (2) : p405-408, 2020, 3
- 23) Critical Shoulder Angleと関節鏡下腱板修復術の術後成績との関連
廣津匡隆, 梶博則, 海江田英泰, 中村俊介, 今村勝行, 藤元祐介, 谷口昇
整形外科と災害外科, 69 (2) : p409-411, 2020, 3
- 24) ハムストリングを用いたACL再建術後における膝蓋下脂肪体線維化の程度と膝蓋骨高の経時的変化の関連
廣津匡隆, 中村俊介, 海江田英泰, 今村勝行, 藤元祐介, 梶博則, 谷口昇
整形外科と災害外科, 69 (2) : p415-418, 2020, 3

- 25) 当院の難治性創傷に対するNPWTの検討
小牧亘, 濱田浩朗, 帖佐悦男
骨折, 42 (2) : p670-674, 2020, 4
- 26) 不安定型大腿骨転子部骨折の治療成績 側面像解剖型とoverslidingの関連について
今里浩之, 川野啓介, 日吉優, 帖佐悦男, 森治樹, 吉留綾
骨折, 42 (3) : p948-952, 2020, 5
- 27) Clinical and Radiographic Outcomes of Double-Bundle Anterior Cruciate Ligament Reconstruction for Asian Patients with Bone-Patellar Tendon-Bone and Gracilis Tendon Grafts: A Matched-Control Comparison
Takuya Tajima, Nami Yamaguchi, Yudai Morita, Makoto Nagasawa, Tomomi Ota, Yoshihiro Nakamura, Takuji Yokoe, Etsuo Chosa
The Journal of Knee Surgery, p1-8, 2020, 5
- 28) 肩関節変性疾患の診断と治療
谷口昇
日本整形外科学會雑誌, 94 (5) : p413-418, 2020, 5
- 29) 思春期特発性脊柱側弯症に対するpush-up法の効果
田島直也, 久保紳一郎, 野崎正太郎, 小島岳史, 三橋龍馬, 黒木浩史, 帖佐悦男
運動器リハビリテーション, 31 (1) : p45-50, 2020, 6
- 30) 2020年東京オリンピックサーフィン予選世界大会のメディカルサポート報告
小島岳史, 湯澤斎, 三谷玄弥, 岩田昌, 大野源太, 市井竜弥, 石田翔太郎, 川畑武彦, 帖佐悦男
九州・山口スポーツ医・科学研究会誌, 32 : p11-17, 2020, 7
- 31) 進行期、末期股関節症に対する臼蓋形成術の適応と成績
松岡知己
Hip Joint, 46 (1) : p603-605, 2020, 8
- 32) Bilateral FCR Tendon Injury Associated with Osteoarthritis of the STT Joint
Hiroaki Takami, Kuniichi Aso
Journal of Wrist Surgery, 9 (4) : p362-364, 2020, 8

- 33) Googling Musculoskeletal—Related Pain and Ranking of Medical Associations' Patient Information Pages: Google Ads Keyword Planner Analysis
Yoichiro Yamaguchi, Deokcheol Lee, Takuya Nagai, Taro Funamoto,
Takuya Tajima, Etsuo Chosa
Journal of Medical Internet Research, 22 (8) : e18684, 2020, 8
- 34) Relationship between whether the planned discharge destination is decided and locomotive syndrome for admitted patients in psychiatric long-term care wards.
Kota M, Uezono S, Ishibashi Y, Kitakaze S, Arakawa H
Physical Therapy Research, 23 (2) : p180–187, 2020, 8
- 35) 自家骨（施設内bonebank）を用いたTHA再置換術症例の検討
川越秀一, 柏木輝行
HipJoint, 46 (2) : p826–829, 2020, 8
- 36) Comparison of symptomatic spondylolysis in young soccer and baseball players
Takuji Yokoe, Takuya Tajima, Hiroshi Sugimura, Shinichirou Kubo,
Shotarou Nozaki, Nami Yamaguchi, Yudai Morita, Etsuo Chosa
Journal of Orthopaedic Surgery Research, 15 (1) : p378–383, 2020, 9
- 37) コリジョンスポーツにおける至適な頸部周囲筋力と頸椎アライメントの解明：
重症頭頸部外傷を予防するために
田島卓也, 山口奈美, 黒木修司, 森田雄大, 帖佐悦男
デサントスポーツ科学, 41 : p135–144, 2020, 9
- 38) 観血的整復を要した第3・4・5外傷性MTP関節脱臼の1例
福永幹, 今里浩之, 福嶋研人, 横江琢示, 山口洋一朗, 日吉優, 船元太郎,
中村嘉宏, 池尻洋史, 坂本武郎, 関本朝久, 濱田浩朗, 帖佐悦男
整形外科と災害外科, 69 (3) : p609–611, 2020, 9
- 39) 種子骨が嵌頓し整復阻害因子となった母趾趾節間関節脱臼の陳旧列の1例
今里浩之, 帖佐悦男, 坂本武郎, 濱田浩朗, 池尻洋史, 中村嘉宏, 船元太郎,
日吉優, 山口洋一朗, 高橋巧, 松本尊行, 森治樹
整形外科と災害外科, 69 (3) : p612–614, 2020, 9
- 40) 診断に難渋した特発性硬膜下血腫の一例
川越隆行, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 川野啓介, 永井琢哉, 李徳哲,
高橋巧, 濱田浩朗, 帖佐悦男
整形外科と災害外科, 69 (4) : p790–793, 2020, 9

- 41) 歩行開始後に診断された発育性股関節形成不全(脱臼)に対する治療成績
川野彰裕, 帖佐悦男, 柳園賜一郎, 門内一郎, 梅崎哲矢, 澤田一美,
古郷ほずみ
宮崎県医師会医学会誌, 44 (2) : p78-81, 2020, 9
- 42) 人工股関節全置換術後感染に対しiMAP, iSAPを施行しインプラントが温存できた1例
小牧亘, 深野木快士, 植村貞仁, 圓尾明弘, 村岡辰彦, 濱田浩朗, 帖佐悦男
宮崎県医師会医学会誌, 44 (2) : p86-91, 2020, 9
- 43) Increased serum levels of brain-derived neurotrophic factor following wheelchair half marathon race in individuals with spinal cord injury
Nishimura Y, Nakamura T, Kamijo YI, Arakawa H, Umemoto Y,
Kinoshita T, Sakurai Y, Tajima F
The Journal of Spinal Cord Medicine, p455-460, 2020, 10
- 44) Reference values for the locomotive syndrome risk test quantifying mobility of 8681 adults aged 20-89 years: A cross-sectional nationwide study in Japan
Keiko Yamada, Yoichi M Ito, Masao Akagi, Etsuo Chosa, Takeshi Fuji,
Kenichi Hirano, Shinichi Ikeda, Hideaki Ishibashi, Yasuyuki Ishibashi,
Muneaki Ishijima, Eiji Itoi, Norimasa Iwasaki, Ryoichi Izumida,
Ken Kadoya, Masayuki Kamimura, Arihiko Kanaji, Hiroyuki Kato,
Shunji Kishida, Naohiko Mashima, Shuichi Matsuda, Yasumoto Matsui,
Toshiki Matsunaga, Naohisa Miyakoshi, Hiroshi Mizuta,
Yutaka Nakamura, Ken Nakata, Go Omori, Koji Osuka, Yuji Uchio,
Kazuteru Ryu, Nobuyuki Sasaki, Kimihito Sato, Masuo Senda,
Akihiro Sudo, Naonobu Takahira, Hiroshi Tsumura,
Satoshi Yamaguchi, Noriaki Yamamoto, Kozo Nakamura, Takashi Ohe
Journal of Orthopaedic Science, 25 (6) : p1084-1092, 2020, 11
- 45) 側弯症学校検診の世界的動向に関する文献的考察
黒木浩史, 田島直也
Journal of Spine Research, 11 (11) : p1260-1264, 2020, 11
- 46) Spectator medicine at an international mega sports event: Rugby World Cup 2019 in Japan
Takuya Tajima, Yuji Takazawa, Mutsuo Yamada, Takuro Moriya,
Haruhiko Sato, Junichiro Higashihara, Yukimasa Toyama, Etsuo Chosa,
Akihiko Nakamura, Ichiro Kono
Environmental Health and Preventive Medicine,
25 (1) : p1-13, 2020, 11

- 47) 周産期良性型低ホスファターゼ症の1姉妹例
川野彰裕, 帖佐悦男, 門内一郎, 梅崎哲矢
日本整形外科学會雑誌, 94 (11) : p1076-1078, 2020, 11
- 48) THAセメントレスカップの使用経験ー骨嚢腫に搔爬・骨移植は必要か?ー
小島岳史, 柏木輝行
日本人工関節学会誌, 50 : p301-302, 2020, 12
- 49) Efficacy of inertial measurement units in the evaluation of trunk and hand kinematics in baseball hitting
Niroshan Punchihewa, Shigeaki Miyazaki, Etsuo Chosa, Go Yamako
Sensors, 20 (24) : p7331-7342, 2020, 12

◆総 説

- 1) 新たに開始された運動器検診の成績と課題ー平成28（2016）年度以前との比較を含めー
帖佐悦男
小児科検診, 83（2）：p223－229, 2020, 2
- 2) 自宅でできるリハビリテーション（第1回） 各種ロコモ運動（ロコトレ）の実際
帖佐悦男
Loco Cure, 6（1）：p82－86, 2020, 2
- 3) 高齢患者の身体的変化を知ってケアに活かそう（第6回）（最終回）
運動機能低下によるロコモティブシンドローム（ロコモ）とロコモ対策
帖佐悦男
消化器看護: がん・化学療法・内視鏡, 24（6）：p94－98, 2020, 2
- 4) 子どもの運動器が危ない!なぜ子どもの頃からロコモ予防が必要か！オーラルロコモを含めて
帖佐悦男
小児歯科臨床, 25（3）：p6－15, 2020, 3
- 5) 股関節脱臼
中村嘉宏, 帖佐悦男
臨床スポーツ医学, 37（3）：p314－322, 2020, 3
- 6) Author Correction: HMGB2 is a novel adipogenic factor that regulates ectopic fat infiltration in skeletal muscles
Lee D, Taniguchi N, Sato K, Chojjookhuu N, Hishikawa Y, Kataoka H, Morinaga H, Lotz M, Chosa E
Scientific Reports, 10（1）：p4647, 2020, 3
- 7) 未来へ向けてー10年間の歩みと21世紀への期待を振り返りさらなる一歩へー
田島直也
日本臨床スポーツ医学会誌, 28（Suppl）：p75－76, 2020, 4
- 8) 構造と機能
帖佐悦男
スポーツ整形外科学 アスリートを支えるクリニカルスタンダード,
1：p349－354, 2020, 5

- 9) 加齢に伴う股関節の変化－変形性股関節症を中心に－
宮崎茂明, 帖佐悦男
理学療法, 37 (5) : p447－454, 2020, 5
- 10) 小児のロコモティブシンドローム－なぜ今, 子どもの頃からのロコモ予防が必要か?－
帖佐悦男
臨床リハ, 29 (6) : p528－533, 2020, 6
- 11) アキレス腱断裂の診断
田島卓也, 帖佐悦男
整形・災害外科, 63 (12) : p1627－1635, 2020, 11
- 12) スポーツ傷害における画像診断のエッセンス
帖佐悦男
レジデント, 13 (7) : p6－10, 2020, 11
- 13) スポーツ傷害における画像診断のピットフォール
田島卓也, 帖佐悦男
レジデント, 13 (7) : p11－19, 2020, 11
- 14) 物理療法
田島卓也, 帖佐悦男
運動器スポーツ外傷・障害の保存療法 下肢, p34－40, 2020, 11
- 15) ロコモティブシンドロームと認知症の予防
帖佐悦男
老年精神医学雑誌, 31 (11) : p1177－1183, 2020, 11
- 16) 11.転倒・骨折：ロコモティブシンドローム
帖佐悦男
臨床リハ, 29 (13) : p1377－1384, 2020, 12

◆学会報告（口演）

- 1) 低骨密度を背景とした一卵性双生児の脊柱側弯症
福嶋研人，永井琢哉
第36回九州小児整形外科集談会，2020，1，福岡
- 2) 複数回の大腿骨骨折後に遷延癒合となり治療選択に苦慮した骨形成不全症の1例
梅崎哲矢，川野彰裕，門内一郎，帖佐悦男
第36回九州小児整形外科集談会，2020，1，福岡
- 3) 肘関節後外側回旋不安定症に対し靱帯再建を行った下垂手を伴う重度肘関節外傷の1例
甲斐糸乃
第32回日本肘関節学会学術集会，2020，2，奈良
- 4) THAセメントレスカップの使用経験－骨嚢腫に搔爬、骨移植は必要か？－
小島岳史，柏木輝行
第50回日本人工関節学会，2020，2，福岡
- 5) 当院における大腿骨転子下短縮骨切り併用THAにおける再手術症例の検討
日吉優，帖佐悦男，坂本武郎，池尻洋史，中村嘉宏
第50回日本人工関節学会，2020，2，福岡
- 6) 血管内皮細胞から産生されるNO（一酸化窒素）の効果について
平部久彬，平部千恵，帖佐悦男
第42回宮崎リハビリテーション研究会，2020，2，宮崎
- 7) 舌癌術後の経時的変化とそれに伴う嚥下病態に関する報告
反田千穂，金岡敦，新名由貴，帖佐悦男，木本七絵
第42回宮崎リハビリテーション研究会，2020，2，宮崎
- 8) 肢体不自由児における嚥下造影検査を用いた摂食・嚥下機能の検討
甲斐学，川野彰裕，門内一郎，梅崎哲矢，山下晃功，野口拓巳
第42回宮崎リハビリテーション研究会，2020，2，宮崎
- 9) 腰椎脊髄損傷により両下肢不全麻痺を呈した一症例 急性期病院における
リハビリテーションの重要性
岩村慎太郎，塚本信也，川越彩加，鳥取部光司，帖佐悦男
第42回宮崎リハビリテーション研究会，2020，2，宮崎

- 10) 膝蓋下脂肪体の動態評価に基づくAnterior Knee Painに対する徒手療法の試み
上岡裕明, 甲斐糸乃
第42回宮崎リハビリテーション研究会, 2020, 2, 宮崎
- 11) 上肢切断術後早期よりCOPMを用いて作業療法介入した一例
前田翔吾, 中武潤, 鳥取部光司, 帖佐悦男
第42回宮崎リハビリテーション研究会, 2020, 2, 宮崎
- 12) BCAAを含む栄養補助食品の大腿骨近位部骨折患者における効果の検討
唐津杏奈, 浪平辰州
第42回宮崎リハビリテーション研究会, 2020, 2, 宮崎
- 13) 当院における大腿骨近位部骨折患者の在宅復帰要因の検討
渡辺一徹, 砂川一馬, 満安隆之, 植村郁, 前原孝政, 養原勝哉, 圓福陽介,
茂利久嗣, 野海渉, 東友和, 太田尾祐史, 深野木快土, 小牧亘
第42回宮崎リハビリテーション研究会, 2020, 2, 宮崎
- 14) 1-2時間型通所リハビリテーションでの12ヶ月間における介護予防・重症化予防の検証
甲斐駿介, 松元大輝, 山之内勇介, 江夏剛
第42回宮崎リハビリテーション研究会, 2020, 2, 宮崎
- 15) Brown-Sequard型麻痺を呈した脊髄ヘルニアの一例
松本尊行, 帖佐悦男, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲,
黒木智文
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 16) 腰椎化膿性脊椎炎に対する低侵襲手術
吉留寛人, 松山金寛, 菊野竜一郎, 川内健寛, 眞田雅人, 堀川良治,
川畑直也, 宮口文宏, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 17) 100歳以上の大腿骨近位部骨折の加療についての検討
河野勇泰喜, 森治樹, 川畑武彦
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 18) 関節鏡下腱板断裂手術の長期成績
海江田英泰, 前迫真吾, 海江田光祥, 佐保卓, 高田壽愚瑠, 泉俊彦, 梶博則,
藤井康成, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催

- 19) 当院における舟状骨偽関節の治療成績
桑畑健太郎, 小倉雅, 有島善也, 東郷泰久, 海江田光祥, 音羽学, 岩崎大志,
三重岳, 佐々木裕美, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 20) 顆部スクリューを使用した大腿骨顆部骨折の治療経験
川畑武彦, 森治樹, 池尻洋史, 河野勇泰喜, 日高三貴
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 21) 上位胸椎癒合椎を合併した胸腰椎変性側彎の1例
河村一郎, 富永博之, 八尋雄平, 徳本寛人, 俵積田裕紀, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 22) TKA後の下腿骨髓炎に対してiMAP(Intra-medullary antibiotics perfusion)を施行した1例
増田裕介, 泉俊彦, 島ノ江研斗, 吉井理一郎, 恒吉康弘, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 23) 距骨壊死に対する人工距骨置換術の経験
松田倫明, 吉野伸司, 古賀公明, 恒吉康弘, 富村奈津子, 川畑英之,
前田昌隆, 前之園健太, 川内義久, 中村俊介, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 24) 外傷を契機に発症した内反母趾に対してFiberTapeを用いて変形矯正を施行した治療経験
佐保卓, 中村俊介, 廣津匡隆, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 25) 超音波内視鏡下穿刺吸引法による細胞診にて迅速に診断治療が可能であった原発不明がんの1例
町田透, 篠原直弘, 三重岳, 佐々木裕美, 永野聡, 谷口昇
第139回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 6, 誌上開催
- 26) 腰椎側方固定術における尿管の位置の検討
濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 川野啓介, 李徳哲, 帖佐悦男
第93回日本整形外科学会学術総会, 2020, 6, Web開催
- 27) Decision making of transtrochanteric curved varus osteotomy for osteonecrosis of the femoral head: A 3-D model simulation
Yuzhu Wang, Takato Okada, Yoshihiro Nakamura, Go Yamako,
Koji Totoribe, Etsuo Chosa
第93回日本整形外科学会学術総会, 2020, 6, Web開催

- 28) 見逃しやすいスポーツ外傷・障害
帖佐悦男
第93回日本整形外科学会学術総会, 2020, 6, Web開催
- 29) All inside法における内側半月後根部縫合時の内側半月と膝窩部の神経血管束との位置関係の検討
三橋龍馬, 田島直也, 久保紳一郎, 三股奈津子, 野崎正太郎
第93回日本整形外科学会学術総会, 2020, 6, Web開催
- 30) 耳鼻科疾患と鑑別を要した石灰沈着性頸長筋腱炎の一例
川越悠輔, 矢野浩明, 小島岳史
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎
- 31) 点状軟骨異形成症に伴う環軸椎亜脱臼に対して手術した1例
帖佐直紀, 黒木智文, 李徳哲, 永井琢哉, 比嘉聖, 黒木修司, 濱中秀昭
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎
- 32) 手術ラーニングカーブと意義について
岩佐一真, 柏木輝行
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎
- 33) 非定型大腿骨骨折のリスク因子の検討ー第2報ー
小牧亘, 深野木快士, 植村貞仁, 太田尾祐史, 福富雅子, 森治樹, 村岡辰彦,
三橋龍馬, 李徳哲, 帖佐悦男
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎
- 34) 変形性足関節症ステージ4に対し骨きり術を行った小経験
岡村龍, 小藺敬洋, 川野啓介, 藤田貢司, 高橋巧, 栗原典近
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎
- 35) 距骨骨折についての検討
河野勇泰喜, 森治樹, 池尻洋史, 川畑武彦, 日高三貴
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎
- 36) 顎部スクリューを使用した大腿骨顎部骨折の治療経験
川畑武彦, 森治樹, 池尻洋史, 河野勇泰喜, 日高三貴
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎

37) 小児の陳旧性腱断裂2例の経験

森治樹, 池尻洋史, 河野勇泰喜, 川畑武彦, 日高三貴
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎

38) ARMDにPseudotumorを伴った3例の治療経験

木戸義隆, 中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 船元太郎, 日吉優, 山口洋一郎,
今里浩之, 平川雄介
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎

39) ステムの固定骨の骨吸収を予防するCompress®を用いた腫瘍型人工関節の治療経験

今里浩之, 帖佐悦男, 坂本武郎, 中村嘉宏, 船元太郎, 日吉優, 山口洋一郎,
平川雄介, 木戸義隆
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎

40) 上下肢に多発した腱鞘巨細胞腫の治療経験

當瀬雅大, 大田智美, 坂本武郎, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大,
横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎

41) 高齢発症の骨盤ユーイングに対し集学的治療を行なった一例ー肺転移巣からの出血に対して行なったTAEの有用性に関してー

神谷俊樹, 中村嘉宏, 帖佐悦男, 今里浩之, 平川雄介, 山口洋一郎, 日吉優,
船元太郎, 坂本武郎
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎

42) 当科での上肢腫瘍における正診率についての検討

甲斐糸乃, 戸田雅, 吉川大輔, 益山松三
第80回宮崎整形外科懇話会, 2020, 6, 宮崎

43) 医療関係者が知っておきたいロコモを取り巻く新たな話題とロコモ対策の必要性

帖佐悦男
第57回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2020, 8, 京都

44) 長期精神科病院入院患者に対するリハビリテーション治療の必要性を身体機能およびADLから検討する

荒川英樹, 上蘭紗映, 仙波浩幸, 中村健, 帖佐悦男
第57回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2020, 8, 京都

- 45) Google検索とリハビリテーション医療 SEO対策の必要性
山口洋一朗, 李徳哲, 荒川英樹, 鳥取部光司, 帖佐悦男, 山口和正
第57回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2020, 8, 京都
- 46) 腰椎側方固定術における尿管の位置の検討
濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 川野啓介, 永井琢哉, 李徳哲, 帖佐悦男
第49回日本脊椎脊髓病学会学術集会, 2020, 9, 兵庫
- 47) 非定型大腿骨骨折のリスク因子の検討
小牧亘, 森治樹, 村岡辰彦, 三橋龍馬, 李徳哲, 濱田浩朗, 帖佐悦男
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 48) 大腿骨頭骨折に対する側方アプローチを用いたSurgical dislocation
日吉優, 帖佐悦男, 中村嘉宏, 今里浩之
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 49) 当院で行った寛骨臼骨折に対する人工股関節置換術
中村嘉宏, 帖佐悦男, 日吉優, 今里浩之
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 50) 橈骨遠位端骨折中央陥没骨片に対する関節鏡下整復固定術 (ビデオセッション)
今里浩之, 日吉優, 森田雄大, 山口洋一朗, 中村嘉宏, 池尻洋史, 坂本武郎,
帖佐悦男
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 51) AMISは人工骨頭手術において早期離床を可能にするアプローチである
村岡辰彦, 戸田雅, 川野啓介, 公文崇詞
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 52) ショートフェモラルネイル遠位横止めストッパー付きドリルの適切な長さー大腿骨直径と
血管走行からの検討ー
村岡辰彦, 戸田雅, 井上三四郎, 井上隆広, 小島岳史
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 53) 半年で稀な骨端線損傷を3回生じその後、骨形成不全が判明した小児の1例
森治樹, 河野勇泰喜
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催

- 54) 当地域でのunplanned surgeryの実際と当科にて追加治療を行った症例の検討
佐々木裕美, 篠原直弘, 永野聡, 谷口昇
第53回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2020, 9, Web開催
- 55) 両下肢切断に至った両下腿開放骨折の1例
日吉優
南九州重度四肢外傷PeerReview Web Meeting, 2020, 9, Web開催
- 56) 要支援・要介護高齢者の屋内生活空間レベルと興味・関心チェックシートの検討
砂川一馬, 太田尾祐史, 満安隆之, 前原孝政, 蓑原勝哉, 圓福陽介,
茂利久嗣, 植村郁, 野海渉, 渡辺一徹, 東友和, 深野木快土, 小牧亘
第33回日本臨床整形外科学会, 2020, 9, Web開催
- 57) 高電圧パルス電流を用いた棘上筋断裂・損傷に対する棘下筋への神経筋再教育訓練
太田尾祐史, 竹井大地, 満安隆之, 砂川一馬, 前原孝政, 蓑原勝哉,
圓福陽介, 茂利久嗣, 植村郁, 野海渉, 渡辺一徹, 東友和, 深野木快土,
植村貞仁, 小牧亘
第54回日本作業療法学会, 2020, 9, Web開催
- 58) 骨粗鬆症に対するロモソズマブの短期臨床成績の検討
小牧亘, 前原孝政, 太田尾祐史, 福富雅子, 大久保節子, 深野木快土,
植村貞仁
第22回日本骨粗鬆症学会, 2020, 10, Web開催
- 59) 当院の橈骨遠位端骨折後の骨粗鬆症評価と治療介入の検討
～年齢とTBSからみる骨粗鬆症治療開始の在り方～
前原孝政, 大久保節子, 内村裕起, 小牧亘, 深野木快土
第22回日本骨粗鬆症学会, 2020, 10, Web開催
- 60) 股関節疾患の画像診断の基礎
帖佐悦男
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重
- 61) 解剖学を熟知し「Respect Soft Tissue」を目指したTHA
～MIZUHO AvanseraとHana SSXT leg positionerを用いた前方アプローチ～
中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 日吉優
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重

- 62) Well fixed stemをどう抜くか？
中村嘉宏，帖佐悦男，坂本武郎，日吉優
第47回日本股関節学会学術集会，2020，10，三重
- 63) 人工股関節置換術における前方アプローチは側臥位アプローチに比べ中殿筋断面積の改善に有用か
日吉優，帖佐悦男，坂本武郎，中村嘉宏
第47回日本股関節学会，2020，10，三重
- 64) 悪性腫瘍治療歴を有する関節リウマチ患者のトシリズマブ投与経験
船元太郎，濱田浩朗，帖佐悦男
第48回日本関節病学会，2020，10，Web開催
- 65) スポーツメディカルランド宮崎
帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催
- 66) 健康寿命延伸のために我々が行うべきこと、我々自身が改革するべきこと
～運動機能低下者に対するロコトレと乳酸菌含有高タンパク質食の有用性に関して～
中村嘉宏，帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催
- 67) Graduated Return To Playプロトコルを用い良好な復帰をしたプロサッカー選手の脳震盪の1例
菅原康史，田島卓也，三橋龍馬，小島岳史，尾崎勝博，原田昭彦，岩田昌，
西岡健太，田島直也
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催
- 68) 高校空手選手における腰椎分離症の発症に影響する身体機能因子の検討
鵜木彩，帖佐悦男，田島卓也，山口奈美，長澤誠，森田雄大
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催
- 69) 宮崎県少年野球検診における投球障害発生の危険因子についての検討
川越秀一，長澤誠，田島卓也，山口奈美，帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催
- 70) 宮崎県におけるサーフィン中の死亡・行方不明12例の検討
石田翔太郎，帖佐悦男，小島岳史
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催

- 71) 運動機能低下者に対する運動指導と乳酸菌含有高タンパク質食品併用によるロコモ度改善の検討
舩元太郎, 田島卓也, 山口奈美, 黒木修司, 森田雄大, 横江琢示, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 72) 高校空手選手における貧血調査
木戸義隆, 川越秀一, 横江琢示, 森田雄大, 長澤誠, 山口奈美, 田島卓也, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 73) 肩こりの自覚症状に対して剪断波エラストグラフィ機能を用いて筋硬度評価は有用であるかの検討ー簡便な評価での有用性模索ー
東友和, 小牧亘
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 74) 片側変形性股関節症患者を対象としたTHA術前後の歩行時における股関節反力の比較
松本大世, 大内宏輝, 山子剛, 荒川英樹, 鳥取部光司, 帖佐悦男, Deng Gang
第47回日本臨床バイオメカニクス学会in Niigata, 2020, 11, Web開催
- 75) THA術後患者を対象としたロコプラウワークの可能性
山口洋一朗, 大内宏輝, 中村嘉宏, 荒川英樹, 帖佐悦男
第47回日本臨床バイオメカニクス学会 in Niigata, 2020, 11, Web開催
- 76) TaperedーWedgeステムの設置位置が術後の骨リモデリングに与える影響
上田寛, 和佐宗樹, 帖佐悦男, 山子剛
第47回日本臨床バイオメカニクス学会 in Niigata, 2020, 11, Web開催
- 77) Relationship Between bat head speed and trunk axial rotation in baseball hitting
Niroshan G.Punchihewa, 帖佐悦男, 山子剛
第47回日本臨床バイオメカニクス学会in Niigata, 2020, 11, Web開催
- 78) 思春期特発性側弯症Lenke type1AーRにおけるdistal adding-onと椎体回旋の関連
河村一郎, 山元拓哉, 富永博之, 八尋雄平, 徳本寛人, 俵積田裕紀, 谷口昇
第54回日本側弯症学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 79) 当科における脊椎手術後硬膜外血腫の検討ー止血材の進歩ー
濱中秀昭
第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

80) 当科における仙骨脊索腫の手術成績と今後の治療方針

ー重粒子線治療と手術療法の棲み分けについてー

濱中秀昭, 帖佐悦男, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文,
當瀬雅大

第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

81) 点状軟骨異形成症に伴う環軸椎亜脱臼に対し手術を施行した1例

帖佐直紀, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文,
帖佐悦男

第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

82) 長時間の砕石位手術後に下腿のwell-leg compartment syndromeを来した一例

神谷俊樹, 日吉優, 帖佐悦男, 坂本武郎, 船元太郎, 中村嘉宏, 山口洋一朗,
平川雄介, 今里浩之

第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

83) 高校空手選手における貧血調査

木戸義隆, 山口奈美, 森田雄大, 田島卓也, 長澤誠, 大田智美, 横江琢示,
川越秀一, 帖佐悦男

第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

84) 上下肢3ヶ所に多発した腱鞘巨細胞腫の治療経験

當瀬雅大, 大田智美, 坂本武郎, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大,
横江琢示, 川越秀一, 木戸義隆, 帖佐悦男, 川野啓介

第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

85) 仙椎椎弓に発生し術前診断が困難であったosteoblastomaの一例

山田佳奈, 篠原直弘, 佐々木裕美, 富永博之, 三重岳, 永野聡, 谷口昇

第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

86) 大血管損傷を合併した強直脊椎骨折の2例

上園忍, 俵積田裕紀, 徳本寛人, 八尋雄平, 河村一郎, 富永博之, 谷口昇

第140回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2020, 11, 大分

87) 子どもの運動器疾患とロコモティブシンドローム予防一体を動かすことの大切さー

帖佐悦男

第4回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 2020, 11, 兵庫

- 88) ヌシネルセンナトリウム髄注療法を行ったⅢ型脊髄性筋萎縮症(SMA) 患児の治療評価
ー三次元歩行分析を用いてー
川野彰裕, 門内一郎, 梅崎哲矢, 帖佐悦男
第32回日本整形外科学会骨系統疾患研究会, 2020, 12, Web開催
- 89) 運動器・運動器障害を扱うスポーツ医学
帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫
- 90) 膝複合靱帯損傷に対する新分類
ー大腿脛骨関節・膝蓋大腿関節要素の双方と損傷靱帯数を考慮してー
田島卓也, 山口奈美, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 横江琢示, 帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫
- 91) 少年野球検診で発見された上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の保存療法の経過
長澤誠, 田島卓也, 山口奈美, 三橋龍馬, 川野啓介, 森田雄大, 横江琢示,
帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫
- 92) 宮崎県の高校ラグビーにおけるメディカルサポートと脳震盪について
今里浩之, 田島卓也, 横江琢示, 森田雄大, 吉川大輔, 山口奈美, 中村嘉宏,
帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫
- 93) オープンウォーター競技におけるメディカル用途ドローン運用の実際
山口洋一朗, 田島卓也, 帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫
- 94) 外側大腿皮神経麻痺の合併を認めた上前腸骨棘裂離骨折に対し骨折観血的手術を施行した1例
石田翔太郎, 松岡知己, 増田寛
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 95) 当院で経験した結核性脊椎炎の一例
喜多恒允, 小田竜
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎

- 96) 人工距骨を併用し人工足関節置換術を行った一例
岡村龍
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 97) アミロイドーシスによる手根管症候群を呈した多発性骨髄腫の1例
戸田雅, 吉川大輔, 甲斐糸乃, 益山松三
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 98) 手指深部感染症に対する持続的局所抗生剤灌流療法の経験
塩月康弘, 福岡研人, 北堀貴史
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 99) 当院における腰椎椎間板ヘルニアに対する椎間板内酵素注入療法（コンドリナーゼ）の治療状況
三股奈津子, 久保紳一郎, 三橋龍馬, 福田一, 野崎正太郎, 田島直也
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 100) 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に対する医科歯科薬剤師会連携の試み
ーアンケート調査に基づく現状と展望ー
小牧亘, 深野木快士, 植村貞仁, 福富雅子, 前原孝政, 太田尾祐史,
大久保節子, 永井省二, 帖佐悦男
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 101) 整形外科医が患者になって気づいたこと
梅崎哲矢, 川野彰裕, 門内一郎
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 102) 腰部脊柱管狭窄症に対する、ME-MILD法での内視鏡視下腰椎椎弓切除術の短期成績
李徳哲, 黒木智文, 永井琢哉, 比嘉聖, 黒木修司, 濱中秀昭, 帖佐悦男,
川野啓介
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎
- 103) 股関節閉鎖孔脱臼の治療経験
帖佐直紀, 中村嘉宏, 黒木修司, 坂本武郎, 船元太郎, 日吉優, 山口洋一朗,
今里浩之, 平川雄介, 帖佐悦男
第81回宮崎整形外科懇話会, 2020, 12, 宮崎

- 104) Dual window approachを用いた橈骨尺骨遠位端骨折の治療経験
日高三貴，森治樹，河野勇泰喜，池尻洋史，北堀貴史，川畑武彦
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎
- 105) 当科での大腿骨ステム周囲骨折の治療経験
池尻洋史，森治樹，河野勇泰喜，北堀貴史，日高三貴
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎
- 106) 母指MP関節ロッキングの治療経験
森治樹，池尻洋史，河野勇泰喜，北堀貴史，日高三貴
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎
- 107) seronegative RAとRS 3 PE症候群の診断に超音波が有用であった2例
石原和明，福島研人，塩月康弘
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎
- 108) 長期経過において脊椎強直をきたしたaxial SpA
濱田浩朗，吉川教恵，吉留綾
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎
- 109) 当院におけるJAK阻害剤の使用経験
平川雄介，船元太郎，帖佐悦男
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎
- 110) 当院におけるRA頸椎病変の手術成績の検討
黒木智文，濱中秀昭，黒木修司，比嘉聖，永井琢哉，李徳哲，帖佐悦男
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎
- 111) 関節リウマチに対するSauvé-Kapandji法術後のX線評価
大田智美，田島卓也，山口奈美，長澤誠，森田雄大，川越秀一，神谷俊樹，
帖佐悦男，矢野浩明，濱田浩朗，甲斐糸乃
第81回宮崎整形外科懇話会，2020，12，宮崎

◆学会報告（ポスター）

- 1) Hmgb2 Regulates The Differentiation Of Mesenchymal Stem Cells By Suppressing The Expression Of β -catenin

Takuji Yokoe, Deokcheol Lee, Etsuo Chosa, Noboru Taniguchi,
Narantsog Chojiookhuu, Yoshitaka Hishikawa
Orthopaedic Research Society 2020 ANNUAL MEETING,
2020, 2, Phoenix, Arizona

- 2) 側彎症学校検診の世界的動向に関する文献レビュー

黒木浩史

第93回日本整形外科学会学術集会, 2020, 6, Web開催

- 3) 橈骨遠位端骨折に伴う豆状骨亜脱臼についての検討

甲斐糸乃, 益山松三, 吉川大輔, 坂田勝美

第93回日本整形外科学会学術集会, 2020, 6, Web開催

- 4) 上肢末梢神経麻痺の検討～保存療法と手術療法の選択～

大田智美, 濱田浩朗, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大, 横江琢示,
帖佐悦男

第63回日本手外科学会学術集会, 2020, 6, Web開催

- 5) 関節内 Smith 骨折における背側関節面掌屈についての検討

甲斐糸乃, 戸田雅

第63回日本手外科学会学術集会, 2020, 6, Web開催

- 6) 手に発生する軟部腫瘍の特徴－術前診断の妥当性－

佐々木裕美, 中村優子, 有島善也, 谷口昇

第63回日本手外科学会学術集会, 2020, 6, Web開催

- 7) 人工膝関節全置換術後の HAL と CPM の短期成績における比較

落合優, 宮崎茂明, 那須賢太, 鳥取部光司, 帖佐悦男

第57回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2020, 8, 京都

- 8) 動作評価システムによる人工股関節全置換術前後における立ち上がり評価

鳥取部光司, 帖佐悦男, 濱田浩朗, 山口洋一郎, 深尾悠, 齊藤由希子,
川野彰裕

第57回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2020, 8, 京都

- 9) びまん性骨増殖症 (DISH) に対する側臥位 PPS 法の有用性
濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 川野啓介, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文,
帖佐悦男
第49回日本脊椎脊髓病学会学術集会, 2020, 9, 兵庫
- 10) 地域医療における脊椎外傷の検討
川野啓介, 栗原典近, 小菌敬洋, 岡村龍, 村岡達彦, 帖佐悦男
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 11) 治療に難渋した大腿動脈損傷を伴う大腿骨転子下骨折の1例
福嶋研人, 今里浩之, 山口洋一朗, 日吉優, 中村嘉宏, 池尻洋史, 帖佐悦男
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 12) Incisional NPWT の使用経験
石原和明, 村岡辰彦, 井口公貴, 北堀彩泰子, 小菌敬洋, 川野啓介, 岡村龍,
栗原典近
第46回日本骨折治療学会学術集会, 2020, 9, Web開催
- 13) メッシュを用いて胸壁再建を行った骨・軟部肉腫の6例
篠原直弘, 佐々木裕美, 永野聡, 谷口昇
第53回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2020, 9, Web開催
- 14) 地方自治体による健診事業に併施したロコモティブシンドローム検診
船元太郎, 帖佐悦男
第35回日本整形外科学会基礎学術集会, 2020, 10, Web開催
- 15) 可変型遺伝子トラップ法で作製した Itpr1 遺伝子欠損マウスは著明な骨量減少を呈する
山口洋一朗, 関本朝久, 永井琢哉, 黒木修司, 田島卓也, 谷口昇, 今坂舞,
吉信公美子, 荒木喜美, 荒木正健, 帖佐悦男
第35回日本整形外科学会基礎学術集会, 2020, 10, Web開催
- 16) 骨表現型スクリーニングで選別した Tmem161a 欠損トラップマウスは細胞ストレス応答に
関与し骨量増加を呈する
永井琢哉, 関本朝久, 山口洋一朗, 黒木修司, 田島卓也, 谷口昇, 今坂舞,
吉信公美子, 荒木喜美, 荒木正健, 帖佐悦男
第35回日本整形外科学会基礎学術集会, 2020, 10, Web開催

- 17) 右下肢動静脈奇形による病的骨折に対して股関節離断術を施行した 1 例
平川雄介, 帖佐悦男, 坂本武郎, 中村嘉宏, 船元太郎, 日吉優, 山口洋一朗,
今里浩之
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重
- 18) THA 後感染に対し iMAP, iSAP を施行しインプラントが温存できた 1 例
小牧亘, 帖佐悦男
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重
- 19) 転位型大腿骨頸部骨折に対しての人工骨頭置換術の検討
～ 65 歳未満の転位型大腿骨頸部骨折のその後～
川野啓介, 帖佐悦男
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重
- 20) ARMD 症例に関する治療戦略
－ ARMD における外転筋機能不全に対する軟部組織再建法に関して－
中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 日吉優
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重
- 21) Stovepipe 形状の高齢者大腿骨頸部骨折に対する Taper wedge stem を用いた人工骨頭挿入
術の治療成績
神岡純一, 坂元裕一郎, 佐久間大輔, 堀之内駿, 谷口昇
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重
- 22) KT プレートを用いた臼蓋再置換術の治療成績
藤元裕介, 中島隆之, 瀬戸口啓夫, 谷口昇
第47回日本股関節学会学術集会, 2020, 10, 三重
- 23) 観血的骨接合術を要した腸骨稜裂離骨折の 1 例
當瀬雅大, 横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大, 川越秀一,
帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 24) 耳鼻科疾患と鑑別を要した石灰沈着性頸長筋腱炎の一例
川越悠輔, 小島岳史
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催

- 25) 両変形性足関節症に対し外側侵入型人工足関節置換術を行った 1 例
岡村龍, 小菌敬洋, 川野啓介, 藤田貢司, 高橋巧, 栗原典近
第45回日本足の外科学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 26) ACL 再再建術および MCL 再建術後に競技復帰可能であったサッカー選手の 1 例
横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大, 帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫
- 27) 当科での半月 Bucket – handle tear に対する半月縫合術後再断裂におけるリスクファクター
の検討
森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 大田智美, 長澤誠, 横江琢示, 帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫
- 28) 骨付き膝蓋腱およびハムストリング腱を用いた解剖学的二重束前十字靱帯再再建術の治療経験
山口奈美, 田島卓也, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 横江琢示, 帖佐悦男
JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫

◆学会報告（シンポジウム）

1) 運動器リハビリテーション医療における境界領域の現状と課題

帖佐悦男

第93回日本整形外科学会学術総会，2020，6，Web開催

2) アキレス腱断裂診療ガイドライン改訂の概要について

帖佐悦男，熊井司，杉本和也，田島卓也，田中康仁，谷口晃，平野貴章，森淳，安田稔人

第93回日本整形外科学会学術総会，2020，6，Web開催

3) 地方におけるロコモティブシンドロームの今－課題と対策－

帖佐悦男

第57回日本リハビリテーション医学会学術集会，2020，8，京都

4) アスリートへのハイドロリリース、徒手的アプローチによる対応－機能改善とパフォーマンス向上のための活用－スポーツ障害の超音波ガイド下治療

三橋龍馬，田島直也，帖佐悦男，田島卓也

第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催

5) 宮崎県におけるラグビー代表チームに対するメディカルサポート

吉川大輔，田島卓也，帖佐悦男

第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催

6) 国体帯同時のコンディショニング（少年サッカー）

永井琢哉，原田昭彦，山口奈美，田島卓也，樋口潤一，帖佐悦男

第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催

7) スポーツイベント時の救護活動用ドローンと航空法

山口洋一朗，船元太郎，田島卓也，帖佐悦男

第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催

8) スポーツ大会救護で活躍する看護師：医師からの視点

船元太郎，帖佐悦男

第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催

9) 地方におけるパラスポーツの現状と取り組み

荒川英樹

第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2020，11，Web開催

- 10) 地方における知的障がい児に対するスポーツサポート
川野彰裕, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 11) 少年野球検診の現状と課題：宮崎県の特徴
長澤誠, 田島卓也, 山口奈美, 三橋龍馬, 森田雄大, 川越秀一, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 12) 当科における中学・高校部活動生に対する対応と手術のタイミング
ー膝前十字靭帯損傷を例にー
森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 13) 地方で開催される国際サーフィン大会メディカルサポートの一点ー2大会の経験からー
小島岳史, 三谷玄弥, 湯澤斎, 石田翔太郎, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 14) ラグビーワールドカップ2019におけるメディカルサポート
田島卓也, 中村明彦, 外山幸正, 東原潤一郎, 佐藤晴彦, 高澤祐治,
山田睦雄, 守屋拓郎, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 15) 柔道のメディカルサポート：地方医師の立場から
黒木修司, 北堀貴史, 森田雄大, 山口奈美, 田島卓也, 帖佐悦男
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 16) 当院におけるTHA術後のスポーツ活動の現状
ー運動習慣獲得を目指した「ロコプラウオーキング」の取り組みー
中村嘉宏, 帖佐悦男, 田島卓也
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 17) スポーツ現場におけるIT医療支援システムの構築ー現場とスポーツドクターを繋ぐ, テレメ
ディシンデバイスの可能性に関してー
中村嘉宏, 帖佐悦男, 田島卓也, 黒木修司, 吉川大輔, 比嘉聖
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催
- 18) 肩の人工関節とスポーツ活動
谷口昇
第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2020, 11, Web開催

19) 小児の運動・スポーツの意義

帖佐悦男

JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫

20) 第9回ラグビーワールドカップ日本大会における観客医療

田島卓也, 中村明彦, 外山幸正, 東原潤一郎, 佐藤晴彦, 高澤祐治,
山田睦雄, 守屋拓郎, 帖佐悦男

JOSKAS-JOSSM2020, 2020, 12, 兵庫

◆講 演

- 1) ラグビーワールドカップ 2019 に対するメディカルサポート体制の構築
ー包括的な外傷への対応と管理ー
田島卓也
第8回運動器を考える会, 2020, 1, 東京
- 2) 子どもの運動器が危ない！～なぜ子どもの頃からロコモ・メタボ予防が必要か～
帖佐悦男
令和元年度健康づくり指導者育成研修会, 2020, 1, 宮崎
- 3) 骨粗鬆症に対する整形外科・内科の地域連携について
小牧亘
整形外科・内科地域連携セミナーin 都城, 2020, 2, 宮崎
- 4) 小児の運動器障害のリハビリテーション
帖佐悦男
実践リハビリテーション医学研修会（小児疾患）, 2020, 2, 東京
- 5) ロコモをプラスした「いきいきクラブ体操」について
帖佐悦男
令和元年度小林・えびの地区「いきいきクラブ体操」+ロコモ研修会,
2020, 2, 宮崎
- 6) リウマチ治療での苦い経験と治療の現在ー手外科領域の手術的治療とともにー
高見博昭
関節リウマチセミナー in NOBEOKA, 2020, 7, 宮崎
- 7) 当院の骨粗鬆症に対するロモソズマブの実臨床成績の検討
小牧亘
2020 Evenity Expert Meeting in 南九州, 2020, 9, Web講演
- 8) トップアスリートのメディカルサポートーサッカー日本女子代表ー
山口奈美
第48回青森県スポーツ医学研究会, 2020, 9, 青森

9) みんなあちこち痛いんだよ、歳なんだもん！ー生活、運動習慣を見直してみませんか？ー

中村嘉宏

市民公開講座 ひむか骨と関節を考える会ー動く喜び、動ける幸せー，
2020，11，宮崎

10) 腰痛を知ろう！ーガイドラインで学ぶ腰痛診療の最前線ー

黒木浩史

市民公開講座 ひむか骨と関節を考える会ー動く喜び、動ける幸せー，
2020，11，宮崎

11) ふせごう骨卒中(コソツチュウ)、へらそう関節痛

黒木隆男

市民公開講座 ひむか骨と関節を考える会ー動く喜び、動ける幸せー，
2020，11，宮崎

12) 運動器を扱う専門医が知っておきたいロコモを取り巻く環境

帖佐悦男

第153回盛岡臨床整形外科医会，2020，11，岩手

13) 教えて先生！ひざのお悩み相談室

松岡知己

MRTもぎたてラジオ，2020，11，宮崎

14) 医療安全における実地診療で注意すべき運動疾患～診療で落とし穴に入らないために～

帖佐悦男

第120回九州医師会医学会 第4分科会整形外科学会，2020，11，宮崎

15) サッカー育成年代における特徴・怪我とその予防

日吉優

延岡市サッカー協会指導者研修会，2020，12，宮崎

編 集 後 記

2021年10月に帖佐悦男先生が宮崎大学医学部附属病院の病院長に就任されました。わたくしたち宮崎大学整形外科同門会員にとって、大変喜ばしい出来事でした。そこで、今回の同門会誌は「帖佐病院長就任お祝いの特集号」とさせていただきます。数名の先生にご寄稿いただくのが慣例ではありましたが、帖佐先生は学年を問わずフランクで、幅広い同門会員に慕われている部分を皆さまにお伝えしたいと考え、アンケート形式とさせていただきます。予想通り、帖佐先生のご人望のおかげで、多数の回答をいただきました。ありがとうございました。

また、荒川英樹先生におかれましては2021年9月に宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部の教授に就任され、ご寄稿いただきました。

コロナ渦で学会への参加が困難な中、学会賞を受賞された森田恭史先生、横江琢示先生よりご寄稿いただきました。学会関連では、第51回日本リハビリテーション医学会九州地方会、第48回日本臨床バイオメカニクス学会が盛会のうちに終了し、ご寄稿いただきました。

新入会員としまして、正会員では、飯田暁人先生、川越亮先生、川崎弘貴先生、座間味陽先生、鮫島央先生に入会いただき、自己紹介を寄稿いただきました。

その他、同門会長と医局長挨拶、帖佐教授の新入教室員歓迎、学位取得報告、医局行事等があります。皆様には楽しんで読んでいただけると幸いです。

ご多忙のなか、本誌に御寄稿いただいた先生方に深謝申し上げます。

令和4年8月吉日

渡邊 信二

大田 智美（文責）

Asahi**KASEI**

Creating for Tomorrow

昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。

それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、
より豊かな“くらし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。

創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、

次の時代へ大胆に伝えていくために—。

私たちは、“昨日まで世界になかったものを”創造し続けます。



旭化成ファーマ株式会社



新発売

生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品*

薬価基準収載

ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤

アダリムマブ[®]BS皮下注

20mgシリンジ0.2mL「MA」

40mgシリンジ0.4mL「MA」

80mgシリンジ0.8mL「MA」

40mgペン0.4mL「MA」

アダリムマブ（遺伝子組換え）[アダリムマブ後続3]

*注意—医師等の処方箋により使用すること

■ アダリムマブBS皮下注20mgシリンジ
0.2mL「MA」

■ アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ
0.4mL「MA」

■ アダリムマブBS皮下注80mgシリンジ
0.8mL「MA」

■ アダリムマブBS皮下注40mgペン
0.4mL「MA」

〔効能又は効果〕、〔用法及び用量〕、〔警告・禁忌を含む使用上の注意〕等については添付文書をご参照ください。

販売（文献請求先及び問い合わせ先）
あゆみ製薬株式会社
東京都中央区銀座四丁目12番15号

製造販売元
持田製薬株式会社
東京都新宿区四谷1丁目7番地

ADAB5①M-21AY01

日本の医療を 支え続ける。

整形外科製品全般

リハビリテーション製品全般

医療機器病院設備全般

We support medical care with heart.



九州風雲堂販売株式会社

URL: <http://fuundo.jp>



本社／〒812-0006 福岡市博多区上牟田1丁目11番31号 TEL 092-483-1881 FAX 092-483-1888

営業所／福岡・北九州・佐賀・唐津・佐世保・長崎・諫早・五島・関門・宇部・周南・広島・大分・延岡・宮崎・鹿児島・愛媛

Initia[®]

Total Knee System

その膝は、
世界を見る。



- ・InitiaトータルニーシステムCR 22900BZX00353000
- ・InitiaトータルニーシステムPS 22900BZX00352000
- ・InitiaトータルニーシステムPS VEインサート&パテラ 30100BZX00125000
- ・InitiaトータルニーシステムCR VEインサート 30100BZX00124000



第5回 J-TEC市民公開講座
宮崎大学医学部 整形外科 田島 卓也 先生

15分
で分かる!!

J-TEC 市民公開講座

膝前十十字靱帯損傷と
軟骨損傷

宮崎大学医学部 整形外科 講師
たじま たくや
田島 卓也 先生

05



<https://www.jppte.co.jp/columns/index.html>

ご講演要旨：

- ① 膝関節と軟骨の解説
- ② 膝関節の靱帯と前十字靱帯損傷
- ③ 自家培養軟骨移植術
- ④ 症例提示

動画（15分）はこちら📺からご確認ください



(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング（2022年2月作成）
<https://www.jppte.co.jp/> TEL: 0533-66-2129 FAX: 0533-66-2018

Joint Replacements

[illegible]

・エクセター人工股関節システム

- 40 years of innovation
40年以上の良好な臨床成績
- Ideal of cement
セメントのためのデザイン理論
- Longevity, solution and high performance
プライマリーからリビジョンまで幅広い症例への適応

日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 tel: 03-6894-0000

www.stryker.co.jp

・医療従事者向けサイト-Stryker Medical Professional Site
www.stryker.co.jp/mp2/

製造販売業者

日本ストライカー株式会社

550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀2-1-1

医療機器承認番号	販売名
22100BMD0010000000	エスエスエス

21300BZY00250000 エクセター人工股関節システム用コンポーネント

※本製品に関するお問い合わせは弊社営業までお願い致します。

がん疼痛の効能が追加になりました。

1日1回型と1日4回型
先行トラマドール経口剤と同一効能

1日2回投与型
トラマドール塩酸塩速放部付徐放錠

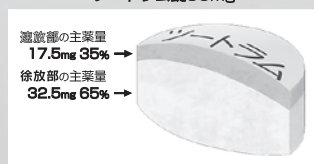
劇薬 **「ツートラム」錠** 50mg 100mg 150mg

慢性疼痛・がん疼痛持続性鎮痛剤

劇薬 処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

速放部の主薬量 17.5mg
速放部の主薬量 35mg
速放部の主薬量 52.5mg

ツートラム錠50mg



2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

- 2.1 12歳未満の小児
- 2.2 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2.3 アルコール、睡眠剤、鎮痛剤、オピオイド鎮痛剤又は向精神薬による急性中毒患者
- 2.4 モノアミン酸化酵素阻害剤(セレギリン塩酸塩、ラサギリンメシル酸塩、サフィナミドメシル酸塩)を投与中の患者又は投与中止後14日以内の患者
- 2.5 ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中の患者又は投与中止後1週間以内の患者
- 2.6 治療により十分な管理がされていないてんかん患者
- 2.7 高度な腎機能障害又は高度な肝機能障害のある患者

4. 効能又は効果 非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛
慢性疼痛 疼痛を伴う各種がん 5. 効能又は効果に関連する注意 慢性疼痛患者においては、原因となる器質的病変、心理的・社会的要因、依存リスクを含めた包括的な診断を行い、本剤の投与の適否を慎重に判断すること。6. 用法及び用量 通常、成人にはトラマドール塩酸塩として1日100～300mgを2回に分けて経口投与する。なお、症状に応じて適宜増減する。ただし1回200mg、1日400mgを超えないこととする。7. 用法及び用量に関連する注意 7.1 初回投与量 本剤を初めて投与する場合は、1回50mgから開始することが望ましい。なお、他のトラマドール塩酸塩経口剤から切り替える場合は、その経口剤の1日投与量、鎮痛効果及び副作用を考慮して、本剤の初回投与量を設定すること。7.2 投与間隔 本剤の投与は1日2回とし、朝、夕に服用することが望ましい。7.3 増量及び減量 本剤投与開始後に患者の状態を観察し、適切な鎮痛効果が得られ副作用が最小となるよう用量調整を行うこと。増量・減量の目安は、1回50mg、1日100mgずつ行うことが望ましい。7.4 がん疼痛患者における疼痛増強時の臨時追加投与(レスキュー薬) 本剤服用中に疼痛が増強した場合や鎮痛効果が得られている患者で突出痛が発現した場合は、直ちにトラマドール塩酸塩即放性製剤の臨時追加投与を行って鎮痛を図ること。臨時追加投与の1回投与量は、定時投与中の本剤の1日量の1/8～1/4を経口投与すること。ただし、トラマドール塩酸塩としての1日総投与量は400mgを超えないこと。7.5 投与の継続 慢性疼痛患者において、本剤の投与開始後4週間を経過してもなお期待する効果が得られない場合は、他の適切な治療への変更を検討すること。また、定期的に症状及び効果を確認し、投与の継続の必要性について検討すること。7.6 投与の中止 7.6.1 本剤の投与を必要としなくなった場合は、退薬症候の発現を防ぐために徐々に減量すること。7.6.2 がん疼痛患者において、本剤の1日の定時投与量が300mgで鎮痛効果が不十分となった場合、本剤の投与を中止し、モルヒネ等の強オピオイド鎮痛剤への変更を考慮すること。その場合には、定時投与量の1/5の用量の経口モルヒネを初回投与量の目安とすることが望ましい。また、経口モルヒネ以外の強オピオイド鎮痛剤に変更する場合は、経口モルヒネとの換算で投与量を求めることが望ましい。7.7 高齢者への投与 75歳以上の高齢者では、本剤の血中濃度が高い状態で持続し、作用及び副作用が増強するおそれがあるため、1日300mgを超えないことが望ましい。[16.6.1参照]8. 重要な基本的注意 8.1 連用により薬物依存を生じることがあるので、観察を十分に行い、慎重に投与すること。[11.1.4参照]8.2 本剤を投与した際に、悪心、嘔吐、便秘等の

症状があらわれることがある。悪心、嘔吐に対する対策として制吐剤の併用を、便秘に対する対策として下剤の併用を考慮し、本剤投与時の副作用の発現に十分注意すること。8.3 眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も報告されている。8.4 鎮痛剤による治療は原因療法ではなく、対症療法であることに留意すること。8.5 本剤は徐放性製剤であることから、急激な血中濃度の上昇による重篤な副作用の発現を避けるため、服用に際して割ったり、砕いたり又はかみ砕いたりしないように指示すること。9. 特定の背景を有する患者に関する注意 (9.1のみ抜粋) 9.1 合併症・既往歴等のある患者 9.1.1 18歳未満の肥満、閉塞性睡眠時無呼吸症候群又は重篤な肺疾患を有する患者 投与しないこと。重篤な呼吸抑制のリスクが増加するおそれがある。9.1.2 てんかんのある患者、痙攣発作を起こしやすい患者又は痙攣発作の既往歴のある患者 (治療により十分な管理がされていないてんかん患者を除く) 本剤投与中は観察を十分に行うこと。痙攣発作を誘発することがある。[2.6参照] 9.1.3 薬物乱用又は薬物依存傾向のある患者 厳重な医師の管理下に、短期間に限って投与すること。依存性を生じやすい。9.1.4 呼吸抑制状態にある患者 呼吸抑制を増強するおそれがある。9.1.5 脳に器質的障害のある患者 呼吸抑制や頭蓋内圧の上昇を来すおそれがある。9.1.6 オピオイド鎮痛剤に対し過敏症の既往歴のある患者 (本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者を除く) [2.2参照] 9.1.7 ショック状態にある患者 循環不全や呼吸抑制を増強するおそれがある。10. 相互作用 10.1 併用禁忌(併用しないこと) モノアミン酸化酵素阻害剤[2.4参照]セレギリン塩酸塩：エプビー ラサギリンメシル酸塩：アジレト サフィナミドメシル酸塩：エコフィオ、ナルメフェン塩酸塩水和物[2.5参照]セリンクロ 10.2 併用注意(併用に注意すること) オピオイド鎮痛剤、中枢神経抑制剤：フェノチアジン系薬剤、催眠鎮静剤等 三環系抗うつ剤、セロトニン作用薬：選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)等 リネゾリド アルコール カルバマゼピン キニジン ジゴキシン オンダンセトロン塩酸塩水和物 プレブネルフィン、ベタダゾン等 クマリン系抗凝薬：ワルファリン 11. 副作用 次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。11.1 重大な副作用 11.1.1 ショック、アナフィラキシー(頻度不明)呼吸困難、気管支痙攣、喘鳴、血管神経性浮腫等があらわれることがある。11.1.2 呼吸抑制(頻度不明)11.1.3 痙攣(頻度不明)11.1.4 依存性(頻度不明)長期使用時に、耐性、精神的依存及び身体的依存が生じることがある。本剤の中止又は減量時に、激越、不安、神経過敏、不眠症、運動過多、振戦、胃腸症状、パニック発作、幻覚、錯覚、耳鳴等の退薬症候が生じることがある。[8.1参照]11.1.5 意識消失(頻度不明)11.2 その他の副作用(一部抜粋) 悪心(41.6%)、便秘(38.1%)、嘔吐(15.3%)、食欲減退、腹部不快感、傾眠(20.3%)、浮動性めまい(10.3%)、頭痛、そう痒症、多汗症、排尿困難、口渇(6.9%)、倦怠感、CK増加

2022年 5月改訂(第3版)

その他の使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元 **日本臓器製薬** ぐすの相談窓口 ☎0120-630-093
土・日・祝日も続く 9:00～17:00
〒541-0046 大阪府中央区平野町4丁目2番3号
資料請求先：学術部

登録商標
2022年5月作成

Hisamitsu®



経皮吸収型 持続性疼痛治療剤
処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）
ジクロフェナクナトリウム経皮吸収型製剤

薬価基準収載

ジクトルテープ® 75mg

ZICTHORU® Tapes 75mg

1枚中 日局ジクロフェナクナトリウム75mg含有

● 効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元  **久光製薬株式会社** 〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地

文献請求先及び問い合わせ先：お客様相談室 〒135-6008 東京都江東区豊洲三丁目3番3号

TEL. 0120-381332 FAX. (03) 5293-1723

受付時間／9:00—17:50（土日・祝日・会社休日を除く）

URL: <https://www.hisamitsu.co.jp/medical/index.html>



2022年6月作成

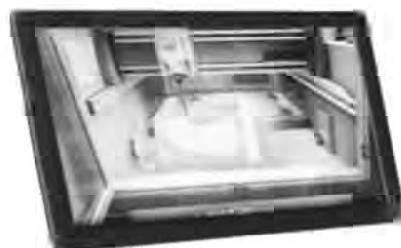
最先端3D CAD/CAMシステム



1. 3Dスキャンの非接触型採型により
患者様の負担を軽減



2. 専用ソフトウェアによる
モデル修正



3. 3D-CAM切削加工機による
モデル加工



3Dスキャンシステムで身体形状を、効率的にスキャン加工しデジタル保存



3Dスキャンの動画の紹介



上のQRコードをスマホで読み取ると動画が見れます

義肢・装具・整形靴・座位保持・車いす・介護用品・住宅改修



株式会社マキタ義肢製作所

マキタ福祉用具レンタル事業所

本社：都城市鷹尾1丁目27街区11-2号
TEL(0986)24-6598 FAX(0986)24-6630
宮崎営業所：宮崎市大字恒久6011-3
TEL(0985)65-6178 FAX(0985)65-6179

まだないくすりを 創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。



www.astellas.com/jp/

ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤

リンヴォック®錠 15mg / 7.5mg

ウバダシチニブ水和物錠 RINVOQ

商品名 処方箋医薬品※

※ 包装一内容等の処方箋により使用すること

● 効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については電子化された添付文書(電子添文)をご参照ください。

製造販売元

アッヴィ合同会社

東京都港区芝浦3-1-21

【文脈請求先及び問い合わせ先】
くすり相談室
フリーダイヤル 0120-587-874

2022年4月作成
JP-RNQR-200012-3.0

abbvie





患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。
病氣とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていたいと思います。
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。
病氣を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。

協和キリン株式会社

たった一度の
いのちと
歩く。

私たちの志

ここに在る責任と幸福。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

我々の志は、人々の健康と幸福を追求することにある。

KYOWA KIRIN

私たちの志

検索

2019年7月作成



世界中の人々の
健康で豊かな生活に貢献する

イノベーションに情熱を。ひとに思いやりを。



Daiichi-Sankyo

第一三共株式会社



経皮吸収型鎮痛消炎剤

創薬 薬価基準収載



ロコア® テープ

LOQOA® tape

(エスフルルピロフェン・ハッカ油製剤)

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については
添付文書をご参照ください。



製造販売「文獻請求先」
大正製薬株式会社
〒170-8633 東京都豊島区高田3-24-1
お問い合わせ先: ☎0120-591-818
メディカルインフォメーションセンター

販売

TEIJIN 帝人ファーマ株式会社

東京都十代田区豊が岡3丁目2番1号 ☎0120-189-315
文獻請求先及び問い合わせ先: メディカル情報グループ

LOQB52 2019.09

LOA015-AI-1809-5
2019年9月作成

この手で、 未来を。

感じる 描く 動かす
創る 育てる 届ける
そして 抱きしめる

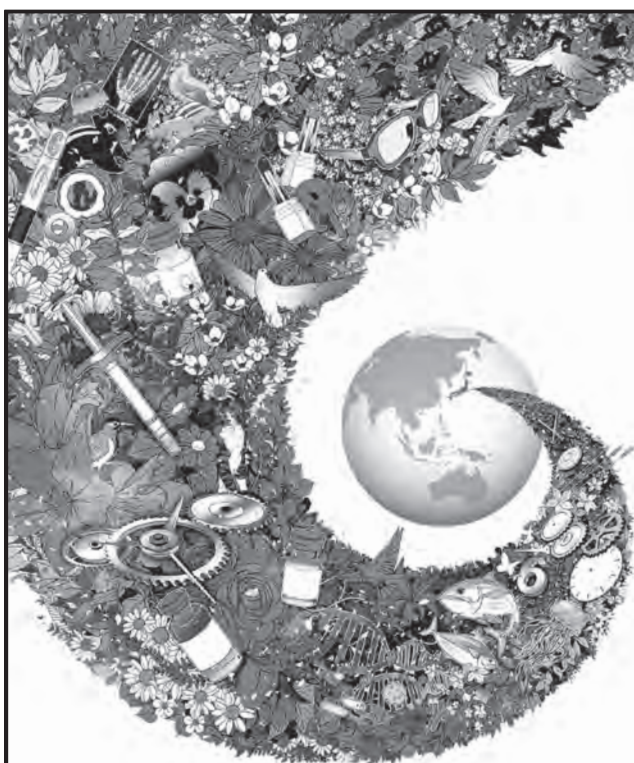
健康で長生きできる未来を
病とその不安を乗り越える未来を
理想のその先にある未来を

一人ひとりの手で
みんなの手で
希望を信じるこの手で



田辺三菱製薬のシンボルマークは手のひらをモチーフにしています。

www.mt-pharma.co.jp



ヒト化抗ヒト IL-6 レセプターモノクローナル抗体 【薬価基準収載】
生物由来製品、創薬、処方箋医薬品^{※1} 注）注意—医師等の処方箋により使用すること

アクトテムラ[®] 点滴静注用 80mg
200mg
400mg
ACTEMRA tocilizumab トシリズマブ（遺伝子組換え）注

ヒト化抗ヒト IL-6 レセプターモノクローナル抗体 【薬価基準収載】
生物由来製品、創薬、処方箋医薬品^{※1} 注）注意—医師等の処方箋により使用すること

アクトテムラ[®] 皮下注162mgシリンジ
ACTEMRA tocilizumab トシリズマブ（遺伝子組換え）注

「効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む
使用上の注意」等の詳細については添付文書
をご参照ください。

<https://chugai-pharm.jp/>

製造販売元



中外製薬株式会社
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1

Roche ロシュグループ

【文献請求先及び問い合わせ先】 メディカルインフォメーション部
TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705

【販売情報提供活動に関する問い合わせ先】
<https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/>

TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions

患者さんの Quality of Lifeの向上が 私たちの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD005-TB-2103-1

TERUMO



解熱鎮痛剤
アセトアミノフェン 静注液

薬価基準収載

アセリオ® 静注液 1000mg バッグ

acelio® Bag for Intravenous Injection 1000mg

劇薬、処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」等については、製品添付文書をご参照下さい。

製造販売元：テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

資料請求先：テルモ株式会社 コールセンター ☎0120-12-8195 (平日9:00-17:45受付)

TERUMO はテルモ株式会社の商標です。 acelio, アセリオはテルモ株式会社の登録商標です。 ©テルモ株式会社 2017年3月 2017年3月作成

経皮吸収型鎮痛・抗炎症剤【薬価基準収載】

ロキソプロフェンNaパップ^{100mg}「三笠」 ^{200mg} LOXOPROFEN Na PAP 100mg/200mg 'MIKASA'

ロキソプロフェンナトリウム水和物貼付剤



製造販売元

〔資料請求先〕

三笠製薬株式会社

〒176-8585

東京都練馬区豊玉北2-3-1

<http://www.mikasaseiyaku.co.jp/>

- 「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

2019年2月作成



**ヤンセンが目指すのは、
病が過去のものになる未来を作ることです。**

世界のすべてが、私たちの研究室。

病と懸命に闘う患者さんのために、高い科学技術、独創的な知性、
世界中の力を合わせ、新しい可能性を切り拓く。

すべては、私たちの解決策を待つ、ひとつの命のために。複雑な課題にこそ挑んでいく。
新しい薬を創るだけでなく、それを最適な方法で提供する。

革新的な薬や治療法を、届ける。世界中に、私たちを待つ人がいる限り。

誰もが健やかに、いきいきと暮らす社会。

そんな「当たり前」の願いのために、自ら変化し、努力を続けます。

ヤンセンファーマ株式会社 www.janssen.com/japan www.facebook.com/JanssenJapan

janssen
PHARMACEUTICAL COMPANIES OF
Johnson & Johnson

宮崎大学医学部整形外科

同 門 会 誌

発 行 日 令和 4 年 9 月

発 行 者 宮崎大学医学部整形外科学教室同門会

編集責任者 大 田 智 美

印 刷 所 宮崎県宮崎市潮見町 13-5
株式会社ヒダカ印刷